



イラストは VMK-RMVU です。

dearis

住宅情報盤

ファイムケーアールエムビュー VMK-RMVU ファイムケーアールエムビューエイチ VMK-RMVU-H ファイムアールエムビュー VM-RMVU	ファイムケーアールエムユー VMK-RMU ファイムケーアールエムユーエイチ VMK-RMU-H ファイムアールエムユー VM-RMU
ファイムケーアールエムブイティー VMK-RMVT ファイムケーアールエムブイティーエイチ VMK-RMVT-H ファイムアールエムブイティー VM-RMVT	ファイムケーアールエムティー VMK-RMT ファイムケーアールエムティーエイチ VMK-RMT-H ファイムアールエムティー VM-RMT

- 本書で使用されているイラストや画像は、実際の物と異なる場合があります。
- 本簡易版の説明書では、基本的な機能の使い方を説明しています。その他の機能の詳しい説明については、[https://www.aiphone.co.jp/data/product_data/]からご確認ください。
- ご使用前に必ず本書(取扱説明書)をお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。



準備と確認



呼出を受け取る



防犯



機能「お知らせ」



警報の種類と対処

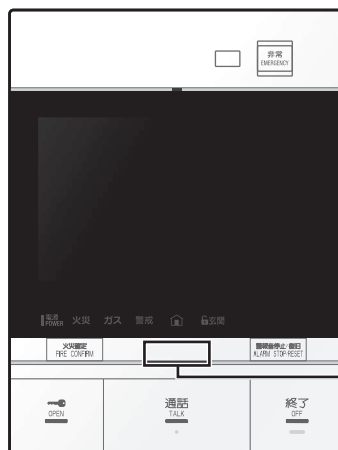
その他

詳細版取扱説明書の閲覧について



準備と確認

- より詳しい説明や、本簡易取扱説明書に記載されていない機能の説明については、当社WEBサイトからご確認ください。
- お客様がご使用の商品品番は、本体の下記箇所に表示しております。ご確認ください。



商品品番

- VMK-RMVU
- VMK-RMVU-H
- VMK-RMU
- VMK-RMU-H
- VMK-RMVT
- VMK-RMVT-H
- VMK-RMT
- VMK-RMT-H
- VM-RMVU
- VM-RMU
- VM-RMVT
- VM-RMT

●閲覧用アドレス

以下にアクセスし、お使いの商品品番で検索して閲覧してください。

https://www.aiphone.co.jp/data/product_data/



目次

準備と確認

安全上のご注意	4
各部の名称とはたらき	8
本体(住宅情報盤)	8
「メニュー」画面	11
日時を設定する	14
画面の見かた	15

呼出を受ける／呼び出す

エントランス(集合玄関機)から呼び出されたら... 16	
住戸玄関(玄関子機)から呼び出されたら... 18	
管理室から呼び出されたら	20
他の部屋(室内子機)から呼び出されたら (VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、 VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ) ...	22
呼び出されたときの操作(呼出中・通話中) ...	24
自動録画をする	24
手動録画をする	24
画面の見える範囲を切り替える	25
オートズームで確認する	26
自動で留守応答をする	27
手動で留守応答をする	27
取次ぎ機能を使う	28
通話を延長する	28
オートロック(電気錠)を解錠する	29
画面の明るさを変える	30
カメラを切り替える	30
逆光や夜間の映像を見やすくする	31
受話音量を変える	31
帰宅通知を受ける	32
放送を受ける	32
呼び出す	33
留守設定をセット／解除する	34

防犯

防犯設定の種類について	36
防犯の暗証番号を設定する	37
防犯をセットする／解除する	38
外出時に本機で防犯セットをする	38
帰宅時に本機で防犯セットを解除する	40
在宅時に外出防犯セットを解除する	42
カギで防犯セットをする	43
カギで防犯セットを解除する	43
一括で在宅防犯をセットする	44
一括で在宅防犯セットを解除する	45
個別に在宅防犯をセットする	46
個別に在宅防犯セットを解除する	48
在宅防犯セット中に玄関のドアや窓を開けた場合 ...	49
防犯警報を解除する	51

「お知らせ」機能

お知らせについて	53
お知らせを確認する	53
来客録画・録音を確認する	56

警報の種類と対処

警報の種類と対処	57
----------------	----

その他

セキュリティ機能の点検と交換	62
お手入れ／故障かな?と思ったら	63
仕様	65
ソフトウェアに関するお知らせ	65
アフターサービスについて (修理を依頼されるとき)	裏表紙

安全上のご注意



準備と確認

はじめに

- 本機は生命財産の保護を目的とした機器ではありません。発生した人身事故・災害事故・物的損害については、当社はいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。
- 生活異変機能をご利用になる場合は必ず集合住宅システム(制御装置に接続されたシステム)でご使用ください。
- 生活異変機能は管理室親機または外部へ通報されるシステムでの使用を推奨します。
- 生活異変機能は、利用者様の自己責任でなされるものであり、当社および販売元は使用によって発生したいかなる損害(誤作動または故障により生じた損害を含み、直接損害、間接損害の別を問わない)やその修理費用などに関して、一切の責任を負いません。
- 生活異変機能に関する安全上のご注意は変更される場合があります。
- 設置設備の内容により、ご利用になれる機能・サービスが限定されます。
- 本書に記載された機器以外の取扱いについては、必ずご使用になる機器の説明書をお読みください。
- 本書で説明している画面表示は取扱説明書のために作成したものです。お使いのシステムによっては画面表示が異なる場合があります。

本システムは、日本国外ではご利用になれません。
This product is exclusively for use in Japan.



注意(警告・注意を含む)を促す内容を告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



本体は絶対に開けない。

機器内部には電圧がかかっている部分があり、感電の原因になります。



開口部から内部に物を入れない。

機器に金属類や燃えやすいものを差し込んだり落としたりしないでください。万一、入った場合は、本機の電源を切ってください。火災、感電の原因になります。



機器を分解・改造しない。

火災、感電の原因になります。

分解・改造



機器に液体(水、ジュース、薬品など)を入れたり、ぬらさない。

万一、入った場合は、本機の電源を切ってください。火災、感電の原因になります。



煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに機器の電源スイッチをOFFにする。

火災や感電の原因になります。



次のような場所や条件で使用しない。

(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)

ノイズや誤動作の原因になります。

・病院内などの使用を禁止された場所

・医用電気機器に近い場所(手術室・集中治療室・CCUなど)

・自動ドア・火災警報器などの自動制御機器に近い場所

・心臓ペースメーカーの装着部位から15cm以内の位置



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。

火災、故障の原因になります。



液晶ディスプレイが割れた場合、ディスプレイ内部の液体には絶対触れない。

皮膚の炎症などの原因になります。

・万一口に入った場合はすぐにうがいをし医師に相談してください。

・目に入ったり、皮膚に付着した場合は清浄な水で十分に洗浄した後、医師に相談してください。



タッチパネルはボールペンや爪先など鋭利なもので操作をしない。

タッチパネルが破損し、故障やけがの原因になります。



液晶ディスプレイを強く押ししたり、衝撃を与えない。

破損するとけがの原因になります。



本機と接続するガス警報器は有効期限があるので、期限が来たら取り替える。

ガス漏れの早期発見ができない恐れがあります。



スピーカーに耳を近づけて使用しない。

急に大きな音が出て、耳を痛める原因になります。

安全上のご注意

お願い

- 住宅情報盤(本機)は、直射日光が当たる場所での使用は避けてください。やむをえない場合は、光を遮るなどしてご使用ください。画面が見えにくくなることがあります。
- 本システムに使用するセンサー、警報器、電気錠、AV機器など当社ブランド以外の機器については、製造元、販売元の仕様および保証内容に従ってご使用ください。
- 機器に故障や異常が生じた場合は、住宅情報盤(本機)の電源スイッチを切ってください。
- OA機器、テレビ、ラジオは住宅情報盤(本機)から1m以上離してご使用ください。電波に影響をおよぼしたり雑音が入ったりする恐れがあります。
- 床暖房や給湯器などのワイヤレスリモコン、無線LANルーター、コードレス電話などから20cm以上離してください。映像や音声が乱れる原因になることがあります。
- 住宅情報盤(本機)を設置および使用の際は、お客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、ご利用ください。
- 住宅情報盤(本機)に保存されるお客様固有の情報の流出による不測のトラブルなどを回避するため、住宅情報盤(本機)を廃棄、譲渡、返却される場合は、お客様の責任で設定内容や録画などの記録した情報を消去してください。住宅情報盤(本機)の情報を消去するときは、「初期化する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)を行ってください。
- 人体検出センサーが検知する場所には観葉植物など障害物を置かないでください。
- 本製品は電気通信事業者(移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。

お知らせ

- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障・不具合・誤操作などにより、生じた損害については当社ではいかなる責任も負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 住宅情報盤(本機)は壁取付専用です。卓上では使用できません。
- 上面が黒くすすける場合がありますが、故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られています。一部に画素欠けや常時点灯するものもありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ガス警報器にスプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接かかると警報が鳴ることがあります。
- トランシーバーなどの業務用無線機器や携帯電話機を近接する場所で使用すると、誤動作の原因になることがあります。
- 暖色系の照明がカメラに当たると、映像の色合いなどが変化することがあります。
- カメラに照明などの光が入ることで、映像が明るくちらついたり、逆光で被写体が暗くなる場合がありますが、故障ではありません。
- しみ模様や細かい模様を映し出した場合、実際の映像とは背景や色が異なる場合がありますが、故障ではありません。
- LED照明や蛍光灯などの光がカメラに入ると、映像に黒いしまが出たり、画面がちらついたり、色が変化したりすることがありますが、故障ではありません。
- 外の温度が急激に下がったとき(降雨後など)、玄関子機内部との温度差により曇りが発生し、映像がぼやけることがあります。異常ではありません。温度差がなくなると元にもどります。
- 夜間は被写体への光量が少なくなるため、画面にノイズが増え、顔が見えにくくなりますが故障ではありません。
- 照明に蛍光灯などを使用すると、画面の色が周期的に変化(カラーローリング)することがありますが、故障ではありません。
- ネットワーク機器、インターネットサービスや携帯電話会社の通信サービスの障害または回線不通や通信手段の障害など、当社の責任によらない原因により本サービスの提供が遅延したり不能となった場合、あるいは通信手段に誤り・脱落などが発生した場合、その損害については当社はいかなる責任も負い兼ねますのでご了承ください。
- 通信経路において盗聴・不正アクセスなどがなされたことによりお客様の暗証番号・送信情報などが漏洩した場合、そのために生じた損害については当社はいかなる責任も負い兼ねますのでご了承ください。
- 人体検出センサーは検知範囲内の温度変化を検知するため、周囲温度や環境により感度が変わったり検知しない場合があります。
- 記録した内容の障害(記録内容の変化・消失など)については当社はいかなる責任も負い兼ねますのでご了承ください。





安全上のご注意

- 30分以上、停電などで住宅情報盤(本機)の電源が切れると、日時が初期設定に戻ります。
- インターホンアプリを提供するサービス、通信ネットワークの機能追加などにより、インターホン機器のファームウェア更新で対応できず、正しく動作しない場合があります。その場合は、インターホン機器を更新していただく必要があります。更新は有償になる場合があります。

ご使用上のご注意(通話)

- 電源(AC100V)の専用ブレーカーを切らないでください。各警報および管理室との通話ができなくなります。
- ハンズフリー通話時は、住宅情報盤(本機)から 30cm 以内の距離で通話してください。離れすぎると音声聞き取りにくくなる場合があります。
- ハンズフリー通話とは、音の大きい側を優先し、音の小さい側へ聞こえるよう送話と受話を自動的に切り替える方式です。通話先のまわりの音が大きいときは、通話が途切れたり、音声応答がしづらい場合があります。
- 通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえる場合があります。相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな通話ができます。
- ノイズカット機能により、一定の調子で話すとノイズと判断し送話をカットする場合がありますが、故障ではありません。

無線LANについて(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)

〈無線LANについて〉

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、特定無線設備の工事設計認証を受けております。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本機は、日本国内でのみ使用できます。
- 本機の通信機器は、電波法に基づく認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - * 本機を分解/改造すること。
 - * 本機に貼ってあるラベルを剥がすこと。

〈本機は、2.4~2.4835GHzの全帯域を使用する通信機器を内蔵しております〉

移動体識別装置の帯域を回避可能で、変調方式は「DS-SS 方式、OFDM方式」、与干渉距離は40mです。本機にはそれを示す右記のマークが貼付されています。

2.4 DS/OF 4

〈無線LAN に関するご注意〉

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のためのパーティションの設置や設置場所の移動を行い互いに干渉が起きないようにしてください。
3. メッシュネットワークでの動作、高速ローミングには対応していません。(802.11k、802.11r、802.11v非対応)
4. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センター(裏表紙)へお問い合わせください。

〈使用可能範囲について〉

本機とスマートフォンなどは無線LAN 対応ルーターの電波が届く範囲内で使用してください。本機の通信状態はメニュー画面で確認できます。(11ページ)

〈その他のご注意〉

本機は、2.4GHz(ギガヘルツ)の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器(電子レンジなど)が使用していますので、電波の干渉により、本機や他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。下記の内容に注意してください。

- 本機は電子レンジなどから極力離して設置することを推奨します。
 - 本機とスマートフォンなどの間に電子レンジなどがあると、通話がとぎれたり、使えなくなることがあります。
- その他、次ページに記載の機器でも、2.4GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。なるべく、設置場所や使用場所を離すことを推奨します。
 - これらの機器の周辺では、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。

安全上のご注意

2.4GHz周波数帯の電波を使用している機器例

<ul style="list-style-type: none"> デジタルコードレス電話機(ファックス) 火災報知器 工場や倉庫などの物流管理システム マイクロ波治療器 自動ドア 自動制御機器 アマチュア無線局 ワイヤレスAV 機器(テレビ、ビデオ、パソコンなど) 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道車両や緊急車両の識別システム ゲーム機のワイヤレスコントローラー 万引き防止システム (書店やCD ショップなど) その他、BluetoothTM 対応機器やVICS (道路交通網システム)など 携帯電話 トランシーバー
--	--

- 本機は無線LAN対応ルーターの5GHz周波数帯は使用できません。
- 商品に関するお問い合わせおよびサポート、取扱説明書の掲載内容につきましては、国内限定とさせていただきます。
- 商品の故障、誤作動または停電などの外部要因で本機が使えなかったことによる付随的損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご承知おきください。

ネットワークセキュリティについて

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
 - 悪意を持った第三者による本機の不正操作、妨害や停止
- このような被害を防ぐため、お客様の責任のもと、以下のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を行ってください。
- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
 - パソコンが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピュータウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
 - 映像・音声データ、認証情報(ユーザー名、パスワード)、通知メール情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
 - 管理者で本機にアクセスしたあとは、必ずすべてのブラウザーを閉じる。
 - 認証情報(ユーザー名、パスワード)を第三者の目に触れないよう、適切に保管する。

停電の場合

- 録画・録音中、または再生中に停電した場合、復電後は復電前の作動状態が継続しなかったり、再生できない場合があります。
- VMK-RM(V) U(-H)、VMK-RM(V) T(-H)の場合
- 停電時、住宅情報盤(本機)は非常電源装置にて火災感知器を監視状態にし、異常があると火災警報・火災障害警報を発報します。
 [火災警報は火災／障害表示灯の点滅と音声警報音のみで、火災感知器作動画面は表示されません。]
 [火災障害警報は玄関子機の警報表示灯のみ点滅します。
 そのほかの機能は停電時には動作しません。]
- VM-RM(V) U、VM-RM(V) Tの場合
- 非常電源装置と接続できませんので、停電の場合は作動しません。

日常点検

居住者の皆さまによる日常点検のポイントは次のとおりです。

住戸内の外観の点検は、居住者の皆さまにお願いいたします。

外観の点検ポイントは次のとおりです。日常的に点検を行うよう、お願いいたします。

- 住宅情報盤(本機)の電源が切れていないか。(電源表示灯の点灯を確認する。)
- 住宅情報盤(本機)、火災感知器が変形、損傷、脱落していないか。

上記のようなことがあった場合、または音声警報音が鳴るなど原因不明の異常なことがあった場合は、すみやかに管理事務所・管理者に連絡してください。なお、自動火災報知設備・スプリンクラー設備は火災を早期発見・早期消火するものですから、物をぶついたりしないよう、日頃から大事に取り扱い、点検をしてください。

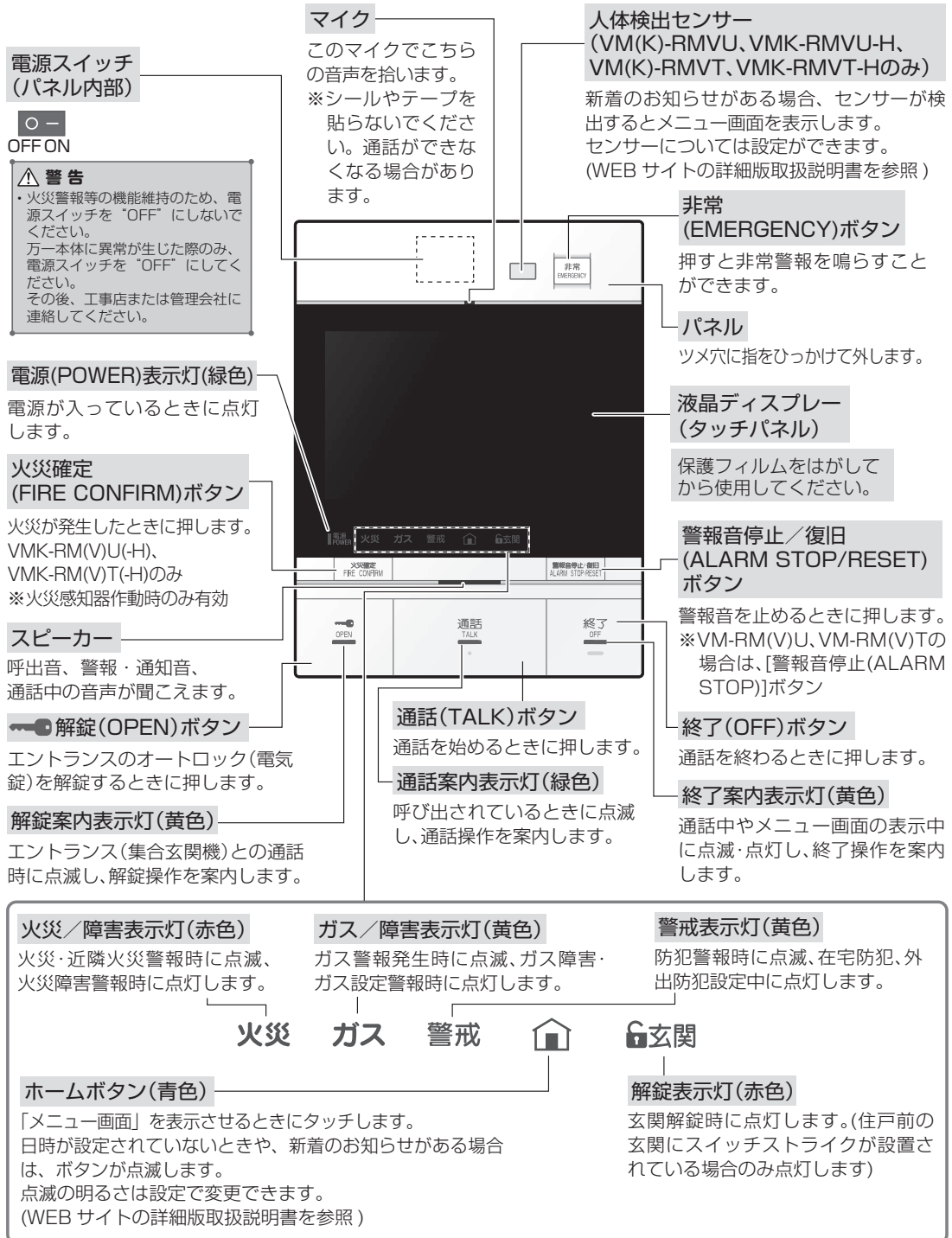
各部の名称とはたらき



準備と確認

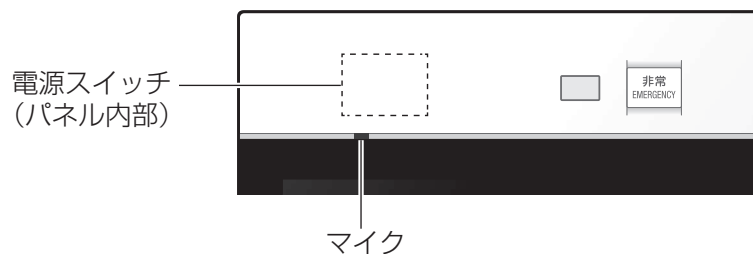
本体(住宅情報盤)

下図はVMK-RMVUで説明しています。



各部の名称とはたらき

VM(K)-RM(V) T、VMK-RM(V) T-Hの電源スイッチ・マイク位置について



VM-RM(V) U、VM-RM(V) Tのボタンについて

[警報音停止/復旧(ALARM STOP/RESET)]ボタンの代わりに[警報音停止(ALARM STOP)]ボタンとなります。また、[火災確定(FIRE CONFIRM)]ボタンはありません。



[ホーム]ボタンについて

本機の[ホーム]ボタンはタッチセンサー方式のボタンです。ボタン部分に指でしっかりと触れてください。爪でしか触れていない場合など、触れる面が小さい場合は動作しにくい場合があります。また、ペンなど指以外での操作はできません。※タッチすると「ピッ」と確認音が鳴ります。

お知らせ

- シール、ラベルなどをボタン部に貼ると、誤動作の原因となることがあります。
- タッチセンサー方式のため、ボタン部に完全に触れなくても動作する場合があります。
- タッチセンサー方式のため、手が乾燥していたり、手袋をしている場合は動作しにくい場合があります。



準備と確認

各部の名称とはたらき



準備と確認

受話器(ハンドセット)について

別売の受話器(ハンドセット)が取り付けられます。

⚠ 注意

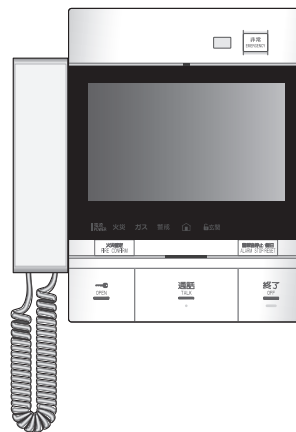
- 受話音量の調節はできません。
- 通話の延長はできません。

呼び出されたら

- ①受話器を取り上げて通話します。
- ②通話が終わったら、受話器を元に戻します。

お知らせ

- ハンズフリーで通話中に受話器を取り上げると、受話器での通話ができます。通話が終わったら受話器を元に戻します。
- 受話器(ハンドセット)でのエントランス(集合玄関機)・玄関子機との通話時間は3分間です。

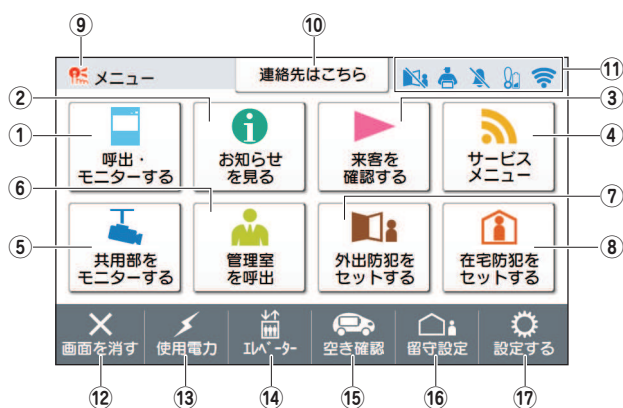


各部の名称とはたらき

「メニュー」画面

⚠ 注意

・「メニュー」画面のボタンの数は設置設備により異なります。



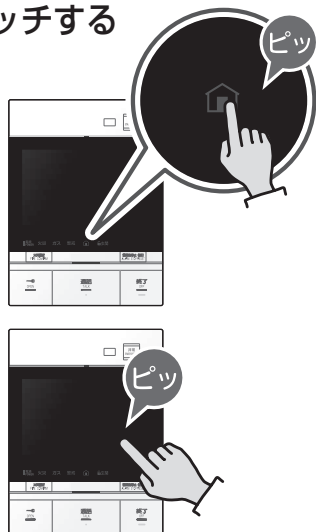
お知らせ

・画面は一定時間操作しないと消えます。

「メニュー」画面の表示のしかた

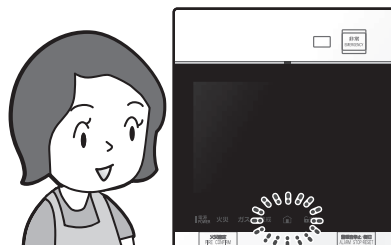
タッチ操作の場合

1 [ホーム] ボタンまたは画面にタッチする



新着のお知らせがある場合
(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、
VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)

1 本機に近づく



お知らせ

- ・人体検出センサーの設定ができます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- ・画面消灯から約10秒間は人体検出センサーでメニュー画面を表示しません。

設置設備の内容により異なります。

各部の名称とはたらき



準備と確認

番号	メニュー名	内容
①	呼出・モニターする	・室内・管理室・玄関・インターホンアプリを呼び出します。(33ページ) ・玄関・共用部をモニターします。
②	お知らせを見る (お知らせの状態や内容により、「お知らせがあります」、「重要なお知らせ」に表示が変わります。)	お知らせを確認します。(53ページ) 新着のお知らせがある場合、表示が「お知らせがあります」になり、ボタンが黄色に点灯します。
③	来客を確認する	来客録画・録音を確認します。(56ページ) 未確認の来客録画がある場合、表示が「来客がありました」になり、ボタンが黄色に点灯します。
④	サービスメニュー ポータル1(設定された名称が表示されます)	設置設備の内容に応じた情報サービス画面に移行します。
⑤	共用部をモニターする	共用部をモニターします。
⑥	管理室を呼出	あらかじめ設定されている管理室を呼び出します。
⑦	外出防犯をセットする	外出時に防犯をセットします。 在宅防犯セット中は、「外出防犯に切り替える」になります。 防犯警報発報中は「防犯警報を復旧する」になります。 ・外出時に本機で防犯セットをする(38ページ) ・在宅時に外出防犯セットを解除する(42ページ) ・帰宅時に本機で防犯セットを解除する(40ページ) ・防犯警報を解除する(51ページ)
⑧	在宅防犯をセットする	在宅時に防犯をセットします。 防犯警報発報中は「防犯警報を復旧する」になります。 ・一括で在宅防犯をセットする(44ページ) ・在宅防犯セット中に玄関のドアや窓を開けた場合(49ページ) ・一括で在宅防犯セットを解除する(45ページ) ・個別に在宅防犯をセットする(46ページ) ・防犯警報を解除する(51ページ) ・個別に在宅防犯セットを解除する(48ページ)
⑨	非常アイコン	非常ボタンを押したときに表示されます。 (施工設定により表示されない場合があります。)
⑩	連絡先はこちら	緊急時などの連絡先を表示します。
⑪	各種アイコン	各種アイコンが表示されます。 ・ 玄関・窓などが開いています。 ・ ワイヤレスコールの発信器の電池が切れています。 ・ 呼出・通知音量が消音になっています。 ・ 接続している無線LAN対応ルーターと通信ができない場合に 표시됩니다。(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ) ・ 無線LANの電波強度を表示します。(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ) ・ 宅配ボックスに荷物が入っています。
⑫	画面を消す	画面を消します。
⑬	使用電力 電力使用量(名称は設定により異なります)	現在の電力使用状況を確認できます。 設置設備の内容に応じた情報サービス画面に移行します。
⑭	エレベーター	エレベーターを自階に呼びます。

各部の名称とはたらき

番号	メニュー名	内容
⑮	空き確認	EV充電スタンドの空き状況を確認します。
⑯	留守設定(留守設定中)	留守設定をセット(解除)します。(34ページ)
⑰	設定する	各種設定を変更 できます。 (WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)



準備と確認

日時を設定する



準備と確認

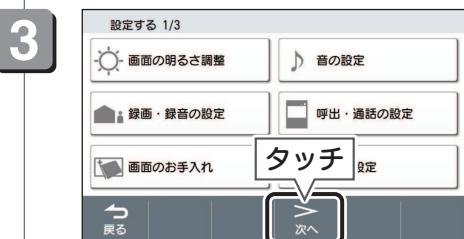
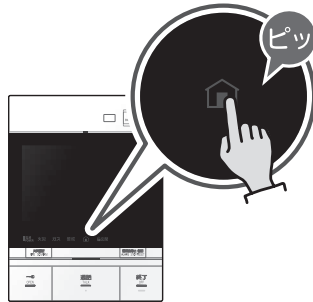
はじめて住宅情報盤(本機)をご使用になるときは、最初に日時の設定をします。日時を設定するまで[ホーム]ボタンが点滅します。設定した「年・月・日・時・分」は、来客録画や留守録音などのお知らせの日時として使用されます。

● 初期設定

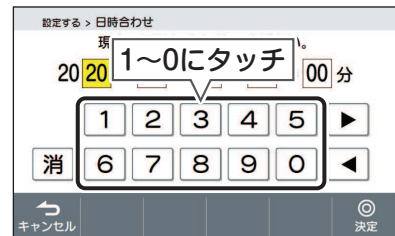
VM(K)-RM(V)U、VM(K)-RM(V)Tの場合：「2020年1月1日 00時00分」

VMK-RM(V)U-H、VMK-RM(V)T-Hの場合：「2022年1月1日 00時00分」

1 [ホーム]ボタンにタッチする

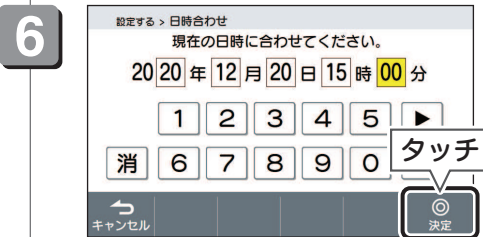


5 現在の日時に合わせる



◀ ▶ 入力(黄色)位置が移動します。

消 入力した数字を消します。



日時が設定されます。

◀ キャンセル 設定を中止し、4の画面に戻ります。

お知らせ

- 日時は月差±60秒の誤差が生じることがあります。定期的に調節することをおすすめします。
- 30分以上、停電などで住宅情報盤(本機)の電源が切れると、日時が初期設定に戻ります。

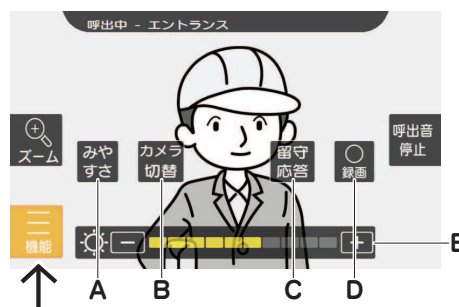
画面の見かた

エントランス(集合玄関機)から呼出の画面

●フル表示画面例



●機能表示画面例



タッチするたびに切り替わる

番号	名称	内容	
①	現在の状態	呼出中などを表示します。	
②	呼出元(通話先)	呼出元を表示します。	
③	留守応答中	自動留守応答または手動留守応答時に「留守応答中」と表示します。	
	呼出音停止中	呼出中に「呼出音停止」にタッチすると呼出音を停止し、表示します。	
	オートズーム	オートズーム中に表示します。	
④	録画中	自動録画または手動録画時に「●録画中」と表示します。	
	録音中	自動留守応答または手動留守応答時の録音中に「●録音中」と表示します。	
⑤	ズーム・ワイド	映像をズーム・ワイドに切り替えます。	
⑥	呼出音停止	呼出音を停止します。	
⑦	機能	A みやすさ	来訪者の顔が見えにくいときに、補正できます。
		B カメラ切替	エントランスクメラに切替可能です。(エントランスクメラが連動している場合のみ)
		C 留守応答	相手に留守応答メッセージを流します。
		D 録画	手動録画できます。
		E 明るさ	画面の明るさを調節できます。



エントランス(集合玄関)

呼び出されて映像が映ったら…

1 [通話]ボタンを押す



- [通話]ボタン(通話案内表示灯)が緑色で点滅します。
- 自動録画を開始します。(24ページ)
- 留守設定をセットしている場合は、自動留守応答を開始します。(27ページ)
- 取次ぎ機能を「使用する」に設定している場合は、取次ぎの動作を行います。(28ページ)
- 約45秒以内に応答しないと、呼出音・映像とも切れます。切れるまでの時間は90秒に変更することもできます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 呼出音は変更できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 呼び出されたときに表示する映像(ワイド/ズーム/オートズーム)を設定できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- オートズーム設定時は、映像が自動で来訪者をズームします。(26ページ)
- 補助音響装置が設置されている場合、施工設定により補助音響装置からも呼出音が鳴ります。

2 相手と話す



- 通話は約1分間で切れますが、通話時間を延長できます。(28ページ)
- 受話器(ハンドセット)をご使用の場合、通話時間は約3分です。
- [解錠]ボタン(解錠案内表示灯)が黄色で点滅します。このとき[解錠]ボタンを押すとオートロック(電気錠)が解錠します。(29ページ)

通話を終了するには…

3 [終了]ボタンを押す



通話を終了すると

- 映像が消えます。

機)から呼び出されたら

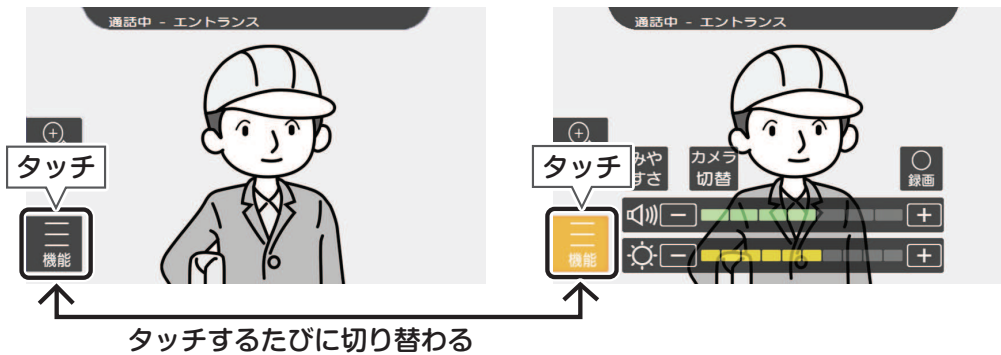
画面表示例



呼出音を
停止する

呼出中・通話中にできる操作を表示させるには…

エントランス(集合玄関機)と通話中の場合



呼出中・通話中にできる操作

- | | | |
|--|---|--|
| <p>留守応答 相手に留守応答メッセージを流します。呼出中のみ。(27ページ)</p> <p>延長する 通話時間を延長します。通話中のみ。(28ページ)</p> <p>みやすさ 逆光や夜間の場合、画像を補正します。(31ページ)</p> <p>カメラ切替 エントランスカメラに切り替えます。(30ページ)</p> | <p>画面の明るさ 画面の明るさを変更します。(30ページ)</p> <p>受話音量 受話音量を変更します。通話中のみ。(31ページ)</p> <p>録画 手動で録画します。(24ページ)</p> <p>機能 各機能ボタンを表示(非表示)します。(15ページ)</p> | <p>ズーム・ワイド ズーム・ワイドを切り替えます。(25ページ)</p> <p>タッチ 画面にタッチした位置を中心に、ズーム表示することもできます。</p> <p>呼出音 停止 呼出音を停止します。呼出中のみ。</p> |
|--|---|--|



住戸玄関(玄関子機)か

呼び出されて映像が映ったら…

1 [通話]ボタンを押す



- [通話]ボタン(通話案内表示灯)が緑色で点滅します。
- 自動録画を開始します。(24ページ)
- 留守応答をセットしている場合は、自動留守応答を開始します。(27ページ)
- 約45秒以内に応答しないと、呼出音・映像とも切れます。切れるまでの時間は90秒に変更することもできます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- カメラ付玄関子機の場合、呼び出されたときに表示する映像(ワイド/ズーム)を設定できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 呼出音は変更できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- カメラなし玄関子機から呼ばれた場合、映像は映りません。
- 玄関子機の表示灯が点滅中の場合、映像は映りません。
- 補助音響装置が設置されている場合、施工設定により補助音響装置からも呼出音が鳴ります。

2 相手と話す



- 通話は約1分間で切れますが、通話時間を延長できます。(28ページ)
- 受話器(ハンドセット)をご使用の場合、通話時間は約3分です。
- [終了]ボタンが黄色で点滅します。

通話を終了するには…

3 [終了]ボタンを押す

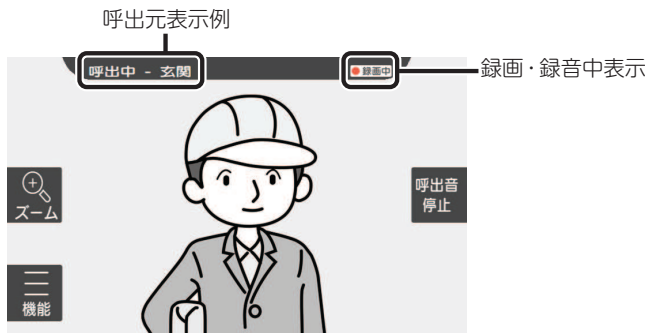


通話を終了すると

- 映像が消えます。

ら呼び出されたら

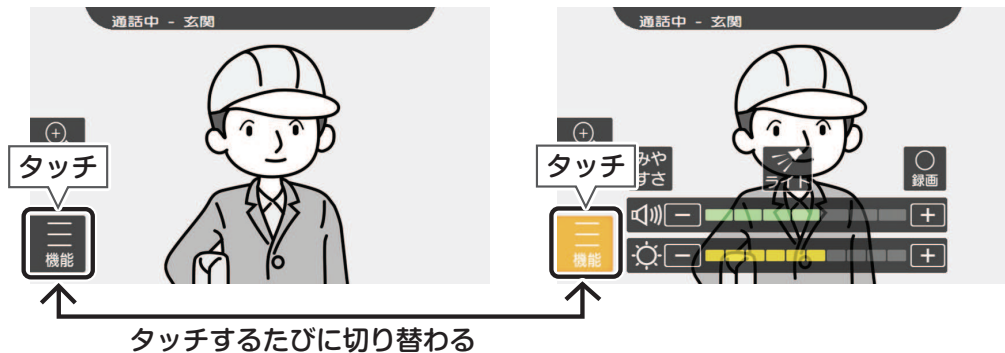
画面表示例 カメラ付の場合



呼出音を
停止させるには

呼出中・通話中にできる操作を表示させるには…

玄関と通話中の場合



呼出中・通話中にできる操作

- | | | |
|---|---|---|
| <p>留守
応答 相手に留守応答メッセージを流します。呼出中のみ。(27ページ)</p> <p>延長
する 通話時間を延長します。通話中のみ。(28ページ)</p> <p>みやす
さ 逆光や夜間の場合、画像を補正します。カメラ付のみ(31ページ)</p> <p>画面の明るさを
変更 します。(30ページ)</p> | <p>受話音量 受話音量を変更します。通話中のみ。(31ページ)</p> <p>ライト 玄関子機の夜間照明用LEDを点灯(消灯)します。「呼出・通話時の照明の設定をする」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で「自動」に設定している場合は表示されません。カメラ付のみ。</p> <p>録画 手動で録画します。カメラ付のみ。(24ページ)</p> | <p>機能 各機能ボタンを表示(非表示)します。(15ページ)</p> <p>ズーム・ワイド ズーム・ワイドを切り替えます。(25ページ)</p> <p>タッチ 画面にタッチした位置を中心に、ズーム表示することもできます。カメラ付のみ。</p> <p>呼出音 停止 呼出音を停止します。呼出中のみ。</p> |
|---|---|---|

設置設備の内容により異なります。



管理室から呼び出され

呼び出されて映像が映ったら…

1 [通話] ボタンを押す



- [通話] ボタン(通話案内表示灯)が緑色で点滅します。
- 約45秒以内に応答しないと、呼出音・映像とも切れます。切れるまでの時間は90秒に変更することもできます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 呼出音は変更できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- カメラなし管理室親機から呼ばれた場合、映像は映りません。
- 補助音響装置が設置されている場合、施工設定により補助音響装置からも呼出音が鳴ります。



2 相手と話す



- 通話は約10分です。延長はできません。
- 玄関子機から呼び出しがあると、画面に「玄関子機から呼出されています。」と表示されます。
- [終了] ボタンが黄色で点滅します。

通話を終了するには…

3 [終了] ボタンを押す



通話を終了すると

- 映像が消えます。

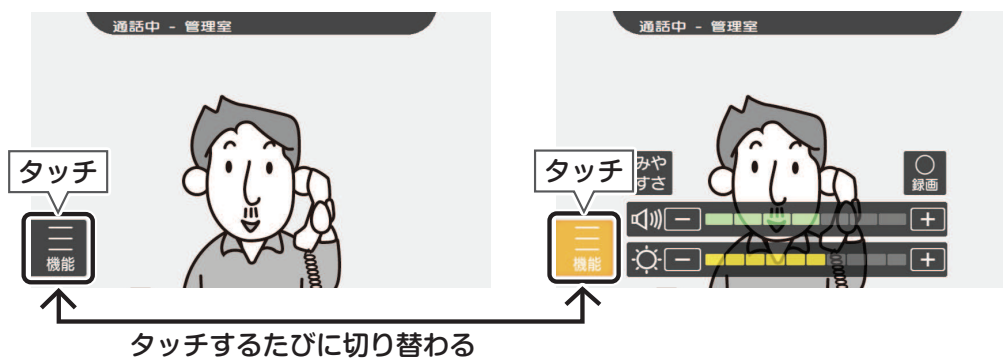
たら

画面表示例





呼出中・通話中にできる操作を表示させるには…

管理室と通話中の場合



呼出中・通話中にできる操作

- | | | |
|--|---|---|
| <p>みやすさ</p> <p>逆光や夜間の場合、画像を補正します。
カメラ付のみ。
(31ページ)</p> | <p> 画面の明るさを変更します。
(30ページ)</p> | <p>機能</p> <p>各機能ボタンを表示(非表示)します。(15ページ)</p> |
| <p>録画</p> <p>手動で録画します。
カメラ付のみ。
(24ページ)</p> | <p> 受話音量を変更します。
通話中のみ。
(31ページ)</p> | <p>呼出音 停止</p> <p>呼出音を停止します。
呼出中のみ。</p> |



他の部屋(室内子機)から呼び出さ

呼び出されて画面が表示されたら...

1 [通話] ボタンを押す

- [通話] ボタン(通話案内表示灯)が緑色で点滅します。
- 約45秒以内に応答しないと画面が消えます。
- 応答しなくても相手側の声が聞こえます。(こちらの声は応答するまで相手に聞こえません)
- 予告音は変更できません。



2 相手と話す

- 通話中に玄関子機・集合玄関機から呼び出しがあると、通話が切れて各呼び出しに切り替わります。
- 通話は約3分で切れます。
- [終了] ボタンが黄色で点滅します。



通話を終了するには...

通話を終了すると

3 [終了] ボタンを押す

- 画面が消えます。



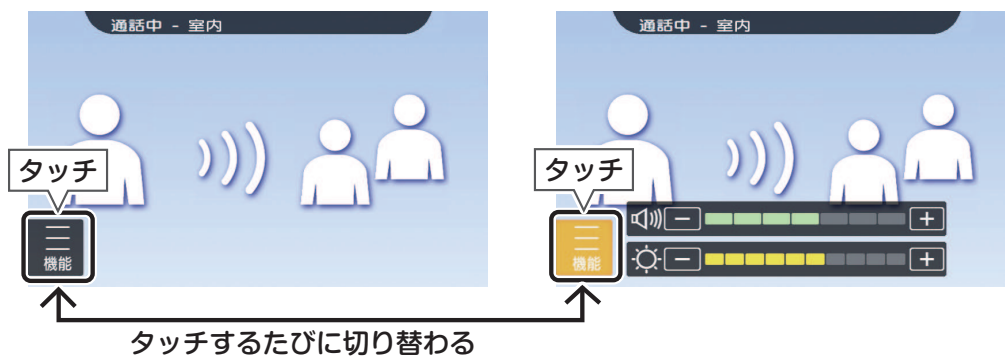
れたら (VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)

画面表示例



通話中にできる操作を表示させるには…

他の部屋と通話中の場合



呼出中・通話中にできる操作



画面の明るさを変更します。
(30ページ)



受話音量を変更します。
通話中のみ。
(31ページ)



各機能ボタンを表示(非表示)
します。(15ページ)

呼び出されたときの操作(呼出中)

自動録画をする

カメラ付集合玄関機やカメラ付玄関子機から呼び出しされると自動的に録画します。

来客があると…



1

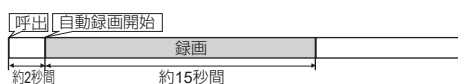


自動で録画を行います。

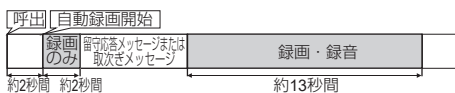
録画している間は「●録画中」と表示されます。

お知らせ

- 呼び出されて約2秒後から、約15秒間の録画を行います。



- 留守応答機能や取次ぎ機能を使用する場合の録画は、呼び出されてから約2秒後の約2秒間の録画とメッセージ後の約13秒間の録画・録音となります。メッセージ後の録画はズーム⇄ワイドが切り替わります。



- 留守録中はエントランスカメラ切り替えボタンを表示しません。留守録前にエントランスカメラに切り替えた場合は、集合玄関機のカメラ映像に切り替えて録画をします。
- 録画は最大50件保存されます。設定の「録画件数を設定する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書)で最大録画件数を変更することができます。
- 録画の再生方法はWEBサイトの詳細版取扱説明書を参照してください。

手動録画をする

カメラ付集合玄関機やカメラ付玄関子機やカメラ付管理室親機からの呼出中や通話中、玄関モニター中に手動で録画できます。

通話中の場合

1



録画を行います。



録画している間は「●録画中」と表示されます。

お知らせ

- 約15秒間の録画を行います。
- 録画は最大50件保存されます。設定の「録画件数を設定する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書)で最大録画件数を変更することができます。
- 録画の再生方法はWEBサイトの詳細版取扱説明書を参照してください。

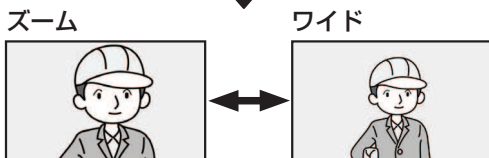
通話中)

画面の見える範囲を切り替える

映像をズーム⇔ワイドに切り替える

カメラ付集合玄関機、カメラ付玄関子機の映像を、「ズーム」⇔「ワイド」に切り替えることができます。

- 1 集合玄関機または玄関子機の映像が画面に映っているとき[ズーム]か[ワイド]にタッチする
またはワイド画面のときに、ズームしたい箇所をタッチする



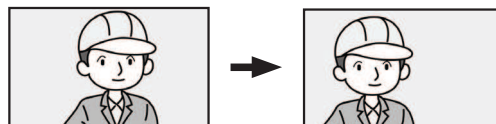
お知らせ

- カメラ付管理室親機・共用部カメラ、エントランスカメラの映像は「ズーム」⇔「ワイド」の切り替えができません。
- ワイド画面は、カメラの特性により画面がゆがんで見えますが、故障ではありません。
- ズーム画面とワイド画面の撮像範囲は異なります。ワイド画面の端面は、ズーム画面では映りません。

ズーム画面を上下左右に移動させる

カメラ付集合玄関機、カメラ付玄関子機のズーム画面を、上下左右に移動できます。

- 1 ズーム画面表示中に、画面上の移動させたい位置にタッチする



お知らせ

- 夜間は被写体への光量が少なくなるため、ズーム画面を上下左右に移動させると、被写体がぶれて見えにくくなる場合があります。(動く被写体も同様です。)
- カメラ付管理室親機・共用部カメラ、エントランスカメラからの映像は、上下左右に移動することはできません。



呼び出されたときの操作(呼出中・通話中)

オートズームで確認する

オートズーム機能設定時は、カメラ付集合玄関機から呼び出されてから約9秒後に来訪者を検知して、自動でズーム画面に切り替わります。

1



自動で来訪者の顔付近をズームします。

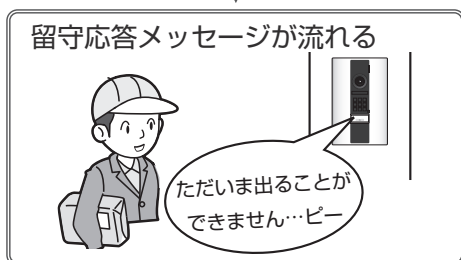
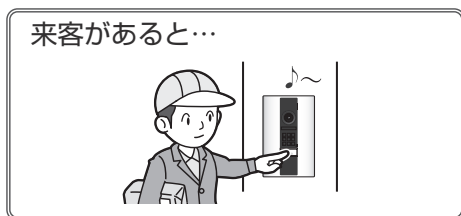
お知らせ

- オートズームは1度の呼出中に1度だけ自動でズームを行います。
- ズーム後、来訪者がズーム画面の撮像範囲外に移動した場合は、ワイド画面に切り替わります。
- カメラ付玄関子機からの呼出時はオートズームしません。
- 留守設定中は、オートズームを行いません。
- 取次ぎ中は、オートズームを行いません。
- オートズームが動作する前に、ズーム、みやすさ補正、エントランスカメラ切替の操作をした場合は、オートズームを行いません。
- オートズームの設定方法については、「エントランス(集合玄関機)の撮像範囲を設定する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書)を参照してください。
- 集合玄関機の施工時の設定により、オートズームが使用できない場合があります。
- 下記の環境では、正しくズームしない場合があります。
 - 車や通行人など、背景に動くものが映っている場合。
 - カメラに水滴などがついている場合。
 - 周囲が暗い場合や、逆光などで明るい場合。
 - 背景にある鏡やガラスなどに人物が映っている場合。
 - 来訪者が完全に静止している場合。
 - 来訪者がカメラから遠い、または極端に近い場合。
 - 来訪者が大きなものを持っている場合。
 - 来訪者がカメラの前で頻繁に動いている場合。
 - 複数の来訪者が同時に映る場合。

呼び出されたときの操作(呼出中・通話中)

自動で留守応答をする

留守設定をセット(34ページ)しておく、エントランス(集合玄関機)や玄関子機から呼出があったときに、自動で留守応答メッセージを流し、約13秒間録画と録音を行います。カメラなし玄関子機の場合は録音のみ行います。



お知らせ

- 留守応答メッセージは変更できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 呼出後、留守応答メッセージが流れるまでの時間は変更できません。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 録画された映像と録音された音声は一致しない場合があります。
- 保存される録画については、「自動録画をする」(24ページ)を参照ください。

手で留守応答をする

呼出中に使用できます。

集合玄関機または玄関子機から呼び出されているときに、手で留守応答メッセージを流し、約13秒間の録画と録音を行います。カメラなし玄関子機の場合は録音のみ行います。



お知らせ

- 留守設定をセットしているときは手動留守応答はできません。
- 留守応答メッセージは変更できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 録画された映像と録音された音声は一致しない場合があります。
- 保存される録画については、「自動録画をする」(24ページ)を参照ください。

呼び出されたときの操作

呼び出されたときの操作(呼出中・通話中)

取次ぎ機能を使う

取次ぎ機能を「使用する」に設定(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)しておく、エントランス(集合玄関機)から呼出があったときに、自動で来客者の名前と用件の確認を促すメッセージを流します。

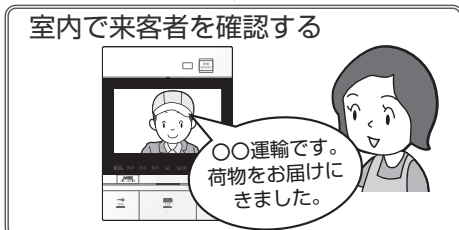
来客があると…



取次ぎメッセージが流れる



室内で来客者を確認する

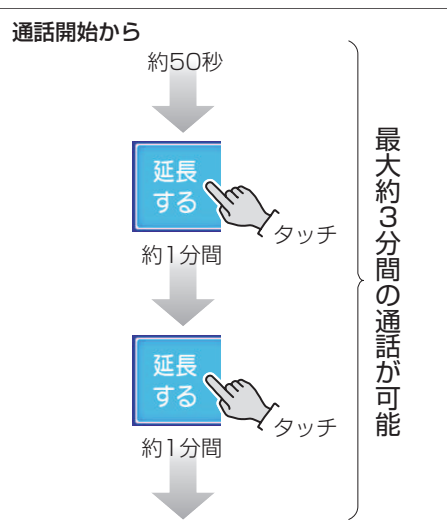


お知らせ

- ・通話応答を行わなかった場合、集合玄関機で「お取次ぎできませんでした。」とメッセージが流れます。
- ・通話を行うまで、エントランスカメラの画像の切り替えはできません。
- ・留守設定中は、取次ぎ呼出機能を「使用する」に設定しても、取次ぎメッセージは流れません。
- ・取次ぎ機能を「使用する」に設定した場合、インターホンアプリへ呼び出しは通知されません。
- ・録画された映像と録音された音声は一致しない場合があります。
- ・保存される録画については、「自動録画をする」(24ページ)を参照ください。
- ・集合玄関機の種類によっては、取次ぎ機能が動作しない場合があります。

通話を延長する

集合玄関機または玄関子機との通話開始から約50秒経過すると、画面に[延長する]が表示されます。



通話開始から約50秒経過すると…



お知らせ

- ・受話器(ハンドセット)をご使用の場合、通話を延長できません。

呼び出されたときの操作(呼出中・通話中)

オートロック(電気錠)を解錠する

集合玄関機との呼出中、通話中にオートロック(電気錠)を解錠します。

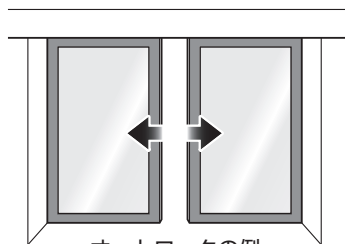
通話中の場合

集合玄関機との通話中に、エントランスのオートロック(電気錠)を解錠します。

1 [解錠] ボタンの解錠案内表示灯が“黄色”に点滅したら押す



エントランスのオートロック(電気錠)が解錠する



オートロックの例

お知らせ

- [解錠] ボタンを押した後、約10秒後に通話が切れます。通話が切れるまでの時間を変更する場合や、終了したくない場合は設定の「解錠後に自動で終了する時間を変更する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で変更してください。

呼出中の場合

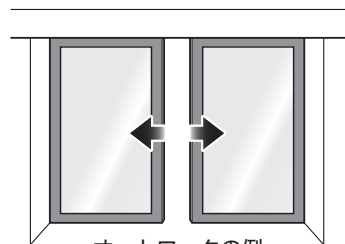
集合玄関機からの呼び出し中に、エントランスのオートロック(電気錠)を解錠します。

1 [解錠] ボタンを押す

※解錠案内表示灯は点滅はしません。



エントランスのオートロック(電気錠)が解錠する



オートロックの例

お知らせ

- [解錠] ボタンを押した後、約10秒後に呼出が終了します。呼出を終了するまでの時間を変更する場合や、終了したくない場合は設定の「解錠後に自動で終了する時間を変更する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で変更してください。
- モニターなし室内子機からは呼出中の解錠はできません。



呼び出されたときの操作(呼出中・通話中)

画面の明るさを変える

呼出中や通話中・玄関モニター中に画面の明るさを変更できます。

● 設定範囲

「1」～「10」の10段階。初期設定値は「6」。

呼出中の場合



2 画面の明るさを調節する



- 1段階暗くします。
- 1段階明るくします。

カメラを切り替える

エントランスカメラが連動している場合のみ使用できます。

エントランスカメラの映像に切り替えます。



エントランスカメラの映像に切り替わります。

カメラ切替 もう一度タッチすると、カメラ付集合玄関機の映像に戻ります。

お知らせ

- 録画中にエントランスカメラの映像に切り替えると、録画が終了します。
- あらかじめインターホンシステムとエントランスカメラが連動するように設置・設定されている場合のみ使用できます。

呼び出されたときの操作(呼出中・通話中)

逆光や夜間の映像を見やすくする

カメラ付集合玄関機、カメラ付管理室親機、カメラ付玄関子機のみ使用できます。呼出中・通話中・玄関モニター中に、逆光や夜間訪問者などの顔が見えにくい場合、補正ができます。

- 
- 

映像が見やすく補正されます。



みやすさ もう一度タッチすると元の映像に戻ります。

お知らせ

- カメラに映る背景の明るさによっては、補正しても見た目に変化がない場合があります。
- 夜間に補正をすると、訪問者の顔が見えやすくなりますが、動く被写体は見えにくくなる場合があります。
- カメラ付玄関子機のみ、みやすさ補正の設定は次回の呼出時にも保持されます。

受話音量を変える

通話中のみ使用できます。
受話音量を7段階に調節できます。

● 設定範囲

「1」～「7」の7段階。
初期設定値は「4」。

- 
- #### 受話音量を調節する



- 1段階小さくします。
+ 1段階大きくします。

お知らせ

- 受話器(ハンドセット)をご使用の場合は、受話音量は調節できません。

呼び出されたときの操作

帰宅通知を受ける 放送を受ける

非接触キーシステムと連動している場合のみ使用できます。

非接触キーでエントランスのオートロック(電気錠)が解錠されると、「ピローン 帰宅されました」という音声と画面表示で、ご家族が帰宅したことをお知らせします。

非接触キーでオートロック(電気錠)が解錠されると…



ピローン
帰宅されました

帰宅通知が表示されます。

お知らせ

- あらかじめインターホンシステムと非接触キーシステムが連動するように設置・設定されている場合のみ使用できます。
- 帰宅通知を受けるには、あらかじめ帰宅通知を「通知する」に設定してください。帰宅通知の設定方法については、「帰宅通知を設定する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)を参照してください。
- 補助音響装置が設置されている場合、施工設定により補助音響装置からも通知音が鳴ります。
- ワイヤレス子機、モニターなし室内子機には、お知らせしません。

管理室から放送があると…



ただいま館内放送中です。

ピンポンパーン

放送が流れます。

お知らせ

- 他の機器と通話中に放送があると、通話が中断されて、放送に切り替わります。
- 放送の音量は変更できません。
- 放送中は警報以外の操作をすることはできません。
- ワイヤレス子機には放送されません。
- 玄関子機からは施工設定により出力します。

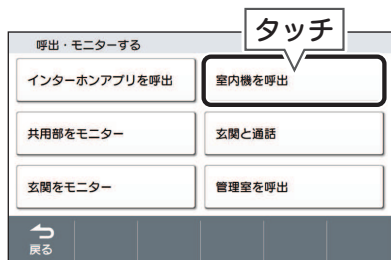
呼び出す

室内、管理室、玄関、インターホンアプリ(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)を呼び出して通話ができます。施工時の設定により、管理室に呼出できない場合があります。

1 メニュー画面を表示する



3 呼出先にタッチする



インターホンアプリを呼出
(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)：

インターホンアプリを呼び出します。
インターホンアプリが複数登録されている場合は、呼びたいインターホンアプリを選択すると呼び出します。

室内機を呼出

(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)：
他の部屋の室内子機を呼び出します。

管理室を呼出：

管理室を呼び出します。
管理室が複数ある場合は、呼びたい管理室を選択すると呼び出します。メニュー画面の[管理室を呼出]をタッチしても、管理室を呼び出すことができます。

共用部をモニター：

共用部カメラをモニターします。
メニュー画面の[共用部をモニターする]をタッチしても、共用部カメラをモニターすることができます。

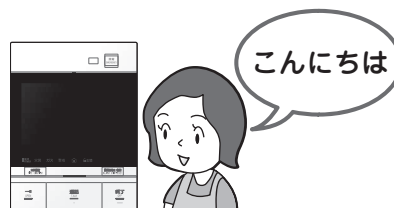
玄関をモニター：

玄関子機をモニターします。(カメラ付玄関子機が設置されている場合のみ表示されます。)

玄関と通話：

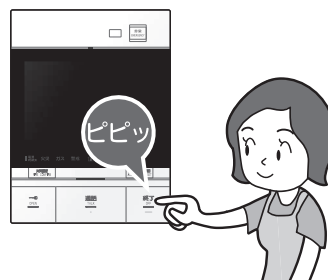
玄関子機との通話になります。

4 相手が出たら通話する



通話を終了するには…

5 [終了]ボタンを押す



お知らせ

- 管理室との通話時間は約10分間です。
- 他の部屋との通話時間は約3分間です。
- 玄関との通話時間は約1分間で、最大3分間まで延長できます。
- 他の部屋を呼出中に玄関・エントランスから呼び出された場合は、他の部屋の呼出がキャンセルされます。
- 呼出先の表示は設置設備により異なる場合があります。
- 相手が応答しない場合は、約45秒後に呼出を終了します。
- 他の部屋の呼出時は、予告音(ポーン)が鳴り、こちらの声が聞こえます。
- 他の部屋を呼び出す場合は、室内子機すべてに呼出がかかります。(最初に通話に入った機器との通話になります。)

呼び出す
通話を終了する

留守設定をセット／解除する

留守設定をセットすると、集合玄関機や玄関子機から呼び出されたときに自動で留守応答(27ページ)を行います。

セットする場合

1 メニュー画面を表示する



[次からこの画面を表示しない]にタッチすると、メニュー画面の[留守設定]をタッチするだけで留守設定ができるようになります。設定の「説明画面の再表示をする」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で再度説明を表示させることができます。



留守設定がセットされると、「留守設定をセットしました。」と表示され、[留守設定]が[留守設定中]に変わり、ボタンが黄色に点灯します。

お知らせ

- 留守応答の設定は、「留守応答を設定する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)を参照してください。

解除する場合

1 メニュー画面を表示する



留守設定が解除されると、「留守設定を解除しました。」と表示されます。

MEMO



防犯設定の種類について

防犯センサーなどが連動している場合のみ使用できます。

防犯設定には、外出時の防犯と在宅時の防犯の2種類があります。
 外出時の防犯には、住宅情報盤（本機）でセットする方法とカギでセットする方法の2つがあります。



外出防犯設定例その1



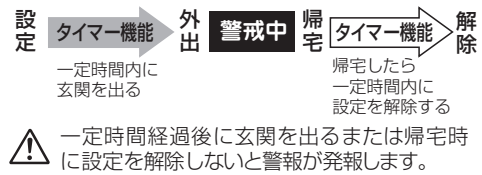
外出するときに、玄関や窓などを一括で防犯セットします。

外出時に本機で防犯セットをする (38ページ)

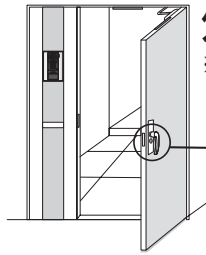
警戒中 玄関・窓1・窓2

外出中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を一括で防犯します。

- 設定してから外出するまでの時間と、帰宅したとき解除するまでの時間が設定できます。
 (WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)



外出防犯設定例その2



外出するときに、お手持ちのカギを使って防犯セットします。

※外出中、窓や玄関などセンサーが設置されている場所を一括で防犯します。

お手持ちのカギを使って防犯!

カギで防犯セットをする (43ページ)

- 防犯セット錠などがカギに組み込まれている場合のみの機能です。外に出てから、玄関で防犯設定ができます。

在宅防犯設定例その1



就寝時などに、玄関や窓などを一括で防犯セットします。

一括で在宅防犯セットをする (44ページ)

在宅中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を一括で防犯します。

在宅防犯設定例その2



不在の部屋だけを個別で防犯セットします。

個別に在宅防犯をセットする (46ページ)

在宅中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を個別で防犯します。

防犯の暗証番号を設定する

外出防犯セットを解除するとき、または防犯警報を復旧するとき暗証番号を使用するかしないかを設定します。

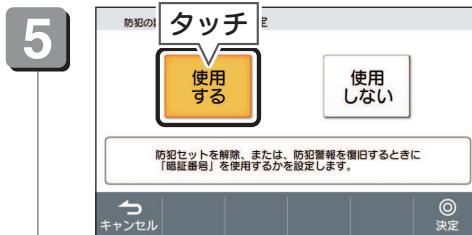
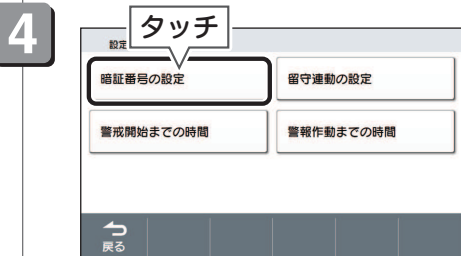
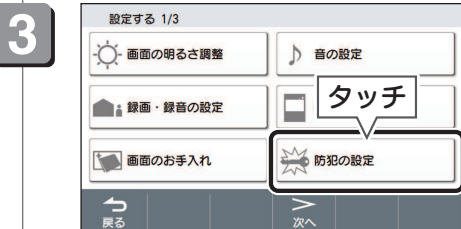
● 設定範囲

「使用する」・「使用しない」の2種類。
初期設定値は、「使用する」。

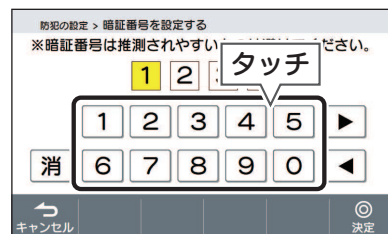
設定した暗証番号を忘れないよう記入してください。
初期値：0000

--	--	--	--

1 メニュー画面を表示する



7 新しい暗証番号を入力する



消 入力した数字を消します。

◀ ▶ 入力(黄色)位置が移動します。



暗証番号を変更し、5の画面に戻ります。

◀ ▶ 暗証番号を変更せず、5の画面に戻ります。



防犯をセットする／解除する


外出時に本機で防犯セットをする

外出時などに防犯セットをすることができます。防犯セット中に玄関や窓などからの侵入を感知すると、住宅情報盤(本機)から音声警報音が鳴ります。防犯セット中は警戒表示灯(黄色)が点灯します。

玄関と窓の施錠を確認する

1 メニュー画面を表示する



窓などが開いている場合は画面上部にが表示されます。施錠を確認してください。

3



[次からこの画面を表示しない]にタッチすると、メニュー画面の[外出防犯をセットする]をタッチするだけで防犯セットができるようになります。設定の「説明画面の再表示をする」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で再度説明を表示させることができます。

警戒設定されます



いってらっしゃいませ！

このまま時間内に外出してください。

作動まで **120 秒** 30秒延長

※玄関の呼び出しボタンを約2秒間長押しすることで、カウントダウンを終了し、即座に防犯セットをすることが出来ます。

キャンセル 画面を消す エレベーター キャンセルして説明を見る

キャンセル 防犯セットをキャンセルし、3の画面に戻ります。

30秒延長 防犯セットされるまでの時間を30秒延長することができます。

画面を消す 画面を消します。防犯セットのカウントダウンは継続します。

エレベーター エレベーターを自階に呼びます。

4 時間内に外に出る

時間が経過するか、玄関子機の[呼出]ボタンを2秒以上押しと防犯セットされ、住宅情報盤(本機)の警戒表示灯(黄色)が点灯します。防犯セットの開始まで、5秒単位でカウントダウンされます。

警戒設定しました



警戒設定しました

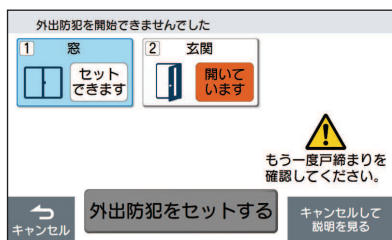


防犯をセットする／解除する

お知らせ

⚠ 注意

- 本機能は施錠状態を確認する機能ではありません。施錠状態の確認には使用しないでください。
- 警戒設定が開始されるまでの時間は設定の「警戒設定が開始されるまでの時間を変える」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で変更することができます。
- 施工時の設定により音声流れない場合があります。
- 窓などが開いていると、下記の画面が表示され、防犯セットはできません。



- 窓などが開いている状態で防犯セットをすると、防犯セット時とカウントダウン終了時に「戸締りを確認してください」と音声でお知らせをします。戸締りをしてから再度外出防犯をセット操作して外出してください。(警戒設定が開始されるまでの時間を0秒に設定した場合は、即時音声案内でお知らせをします。)
- 外出防犯セット時に、留守設定を連動させることができます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 施工時の設定により玄関に防犯セット錠が組み込まれている場合、[外出防犯をセットする]が表示されない場合があります。「カギで防犯セットをする」(43ページ)を参照してカギで外出防犯をセットしてください。
- 玄関子機の[呼出]ボタンを押して防犯セットしたとき、施工時の設定によっては自動でエレベーターを自階に呼び出します。
- 防犯センサー機器の特性により、窓・玄関(扉)が完全に閉じていなくても防犯設定ができる場合があります。必ず窓・玄関(扉)を正しく閉めて施錠を確認後、防犯設定を行ってください。



帰宅時に本機で防犯セットを解除する

暗証番号を使用して解除する場合

帰宅して玄関のドアを開けると、住宅情報盤(本機)がドアが開いたことを感知して「警戒中です」と音声でお知らせします。防犯警報が作動するまでの一定時間内に防犯セットを解除してください。暗証番号の設定で暗証番号を「使用する」に設定されている場合、暗証番号の入力が必要です。

帰宅して玄関のドアを開けると…



警戒中です



1



2

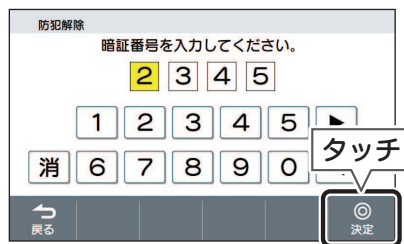
暗証番号を入力する



◀ ▶ 入力(黄色)位置が移動します。

消 入力した数字を消します。

3



防犯セットが解除されます。

警戒設定解除しました

警戒表示灯(黄色)が
消灯します。

お知らせ

- 暗証番号が間違っていた場合は、もう一度暗証番号を入力してください。
- 施工時の設定により、音声流れない場合があります。
- 玄関を開けてから防犯警報が作動するまでの時間を設定できます(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)。設定によりすぐに防犯警報が作動する場合があります。
- 誤って防犯警報が発報した場合は51ページを参照し、復旧してください。
- 暗証番号に関する設定は、「防犯の暗証番号を設定する」(37ページ)を参照してください。
- 室内子機では、防犯セットの解除はできません。



防犯をセットする／解除する

暗証番号を使用しないで解除する場合

帰宅して玄関のドアを開けると、住宅情報盤(本機)がドアが開いたことを感知して「警戒中です」と音声でお知らせします。防犯警報が作動するまでの一定時間内に防犯セットを解除してください。

帰宅して玄関のドアを開けると…



警戒中です



1



防犯セットが解除されます。

警戒設定解除しました



警戒表示灯(黄色)が消灯します。

お知らせ

- 施工時の設定により、音声が流れない場合があります。
- 玄関を開けてから防犯警報が作動するまでの時間を設定できます。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)設定によりすぐに防犯警報が作動する場合があります。
- 誤って防犯警報が発報した場合は51ページを参照し、復旧してください。
- 防犯セットの解除時に暗証番号の入力を必要にするように設定できます。設定は、「防犯の暗証番号を設定する」(37ページ)を参照してください。
- 室内子機では、防犯セットの解除はできません。



在宅時に外出防犯セットを解除する

外出防犯セット中、宅内に残った人が外出するために、在宅時にも外出防犯セットを解除することができます。

1 メニュー画面を表示する

2



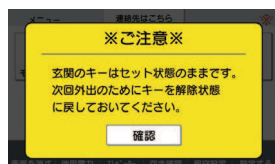
防犯セットが解除され、「外出防犯を解除しました。」と表示されます。
[在宅防犯に切り替える]をタッチすると、在宅防犯に切り替えることができます。



警戒表示灯(黄色)が消灯します。

お知らせ

- 施工時の設定により、音声流れない場合があります。
- 室内子機では、防犯セットの解除はできません。
- カギで防犯セットを行い、防犯セットの解除を住宅情報盤(本機)で行った場合、下記画面が表示されます。
[確認]にタッチして、防犯セットを元に戻してください。



防犯セットボタンを元に戻すまで、メニュー画面の[外出防犯をセットする]に「セットボタンがONのままです」と表示されます。

防犯をセットする／解除する

カギで防犯セットをする

玄関に防犯セット錠が組み込まれている場合は、カギを使って外出防犯セットをします。防犯セット中に玄関や窓からの侵入を感知すると、住宅情報盤(本機)から音声警報音が鳴ります。



警戒表示灯(黄色)が点灯します。



お知らせ

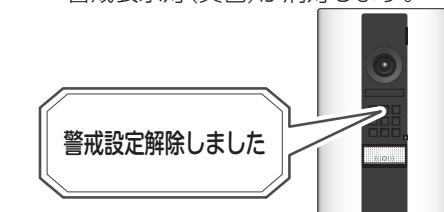
- 施工時の設定により音声が流れない場合があります。
- 窓などが開いている状態で防犯セットをすると、「戸締まりを確認してください」という音声でお知らせします。
- 施工時の設定によっては防犯セット後に自動でエレベーターを自階に呼び出します。

カギで防犯セットを解除する

カギを使って防犯セットをした場合、帰宅時に、カギを使って外出防犯セットが解除できます。



警戒表示灯(黄色)が消灯します。



お知らせ

- 施工時の設定により音声が流れない場合があります。
- 施工時の設定により、防犯セットをカギで行った場合でも、防犯セットの解除を住宅情報盤(本機)で行う場合があります。「帰宅時に本機で防犯セットを解除する」(40ページ)を参照して防犯セットを解除してください。



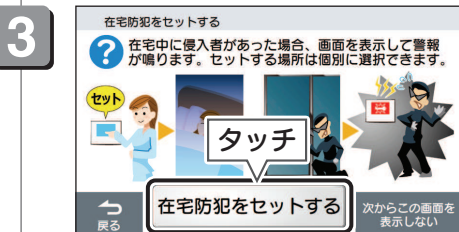
一括で在宅防犯をセットする

在宅時に、すべての玄関や窓などを防犯設定できます。

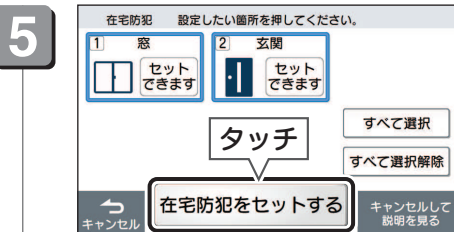
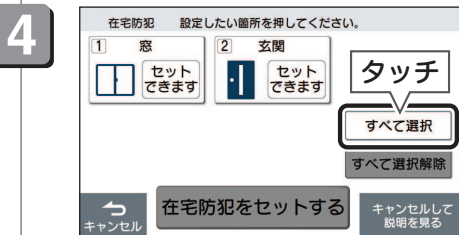
在宅防犯をセットしているときに玄関や窓などからの侵入を感知すると、住宅情報盤(本機)から音声警報音が鳴ります。

玄関のドアや窓の施錠を確認する

1 メニュー画面を表示する



[次からこの画面を表示しない]にタッチすると、メニュー画面の[在宅防犯をセットする]をタッチするだけで防犯セットができるようになります。設定の「説明画面の再表示をする」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で再度説明を表示させることができます。



防犯セットされ、「在宅防犯をセットしました。」と表示されます。



警戒表示灯(黄色)が点灯します。

お知らせ

⚠ 注意

・本機能は施錠状態を確認する機能ではありません。施錠状態の確認には使用しないでください。

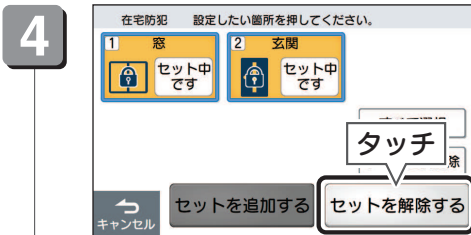
- ・施工時の設定により、音声が流れない場合があります。
- ・窓などが開いていると、開いている窓などが赤色表示になります。その状態で防犯セットはできません。
- ・防犯センサー機器の特性により、窓・玄関(扉)が完全に閉じていなくても防犯設定ができる場合があります。必ず窓・玄関(扉)を正しく閉めて施錠を確認後、防犯設定を行ってください。

一括で在宅防犯セットを解除する

1 メニュー画面を表示する



[外出防犯に切り替える]をタッチすると、外出防犯に切り替えることができます。



防犯セットが解除され、「在宅防犯を解除しました。」と表示されます。



警戒表示灯(黄色)が消灯します。

お知らせ

- 施工時の設定により、音声流れない場合があります。



個別に在宅防犯をセットする

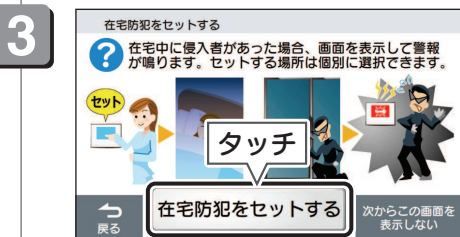
在宅時に、玄関や窓などを個別に防犯設定できます。

在宅防犯をセットしているときに玄関や窓などからの侵入を感知すると、住宅情報盤(本機)から音声警報音が鳴ります。

窓を防犯セットする場合

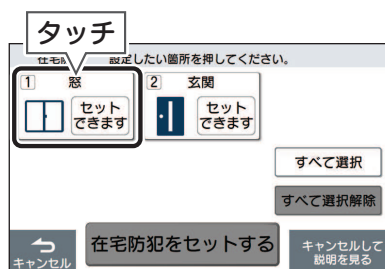
窓の施錠を確認する

1 メニュー画面を表示する

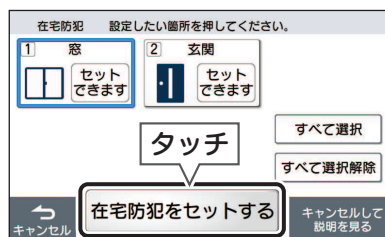


[次からこの画面を表示しない]にタッチすると、メニュー画面の[在宅防犯をセットする]をタッチするだけで防犯セットができるようになります。設定の「説明画面の再表示をする」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)で再度説明を表示させることができます。

4



5



防犯セットされ、「在宅防犯をセットしました。」と表示されます。すでにセットされている防犯がある場合は、追加したい防犯を選択し、[セットを追加する]をタッチすると、防犯セットを追加できます。

警戒設定しました



警戒表示灯(黄色)が点灯します。



防犯をセットする／解除する

お知らせ

注意

- 本機能は施錠状態を確認する機能ではありません。施錠状態の確認には使用しないでください。
- 施工時の設定により、音声流れない場合があります。
- 同様の操作で玄関も防犯セットできます。
- 窓などが開いていると、開いている窓などが赤色表示になります。その状態で防犯セットはできません。
- 個別防犯設定を行っていない窓・玄関(扉)からの侵入の感知はできません。警戒表示灯の表示のみで個別防犯設定か窓・玄関(扉)の両方とも設定されているか判別はできません。このため本操作を行うときは、侵入者による犯罪が発生しないよう周囲の状況を十分注意してください。
- 防犯センサー機器の特性により、窓・玄関(扉)が完全に閉じていなくても防犯設定ができる場合があります。必ず窓・玄関(扉)を正しく閉めて施錠を確認後、防犯設定を行ってください。



個別に在宅防犯セットを解除する

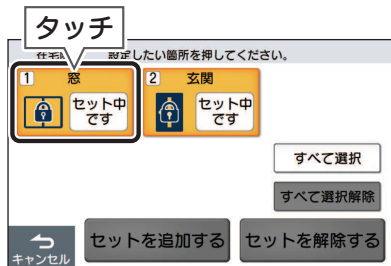
1 メニュー画面を表示する

2

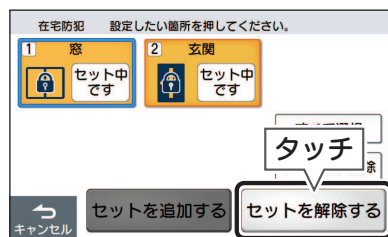


[外出防犯に切り替える]をタッチすると、外出防犯に切り替えることができます。

3



4



防犯セットが解除され、「在宅防犯を解除しました。」と表示されます。

警戒設定解除しました

お知らせ

- 施工時の設定により、音声流れない場合があります。
- すべての防犯セットを解除すると警戒表示灯(黄色)が消灯します。

防犯をセットする／解除する

在宅防犯セット中に玄関のドアや窓を開けた場合

在宅防犯セット中に玄関のドアや窓を開けた場合の動作は、防犯警報が作動するまでの時間の設定(ウェブサイトの詳細版取扱説明書を参照)により異なります。

- 0秒に設定されている場合：在宅防犯はすぐに防犯警報が発報となります。防犯警報の解除方法は、51ページを参照してください。
- 0秒以外に設定されている場合：防犯警報が作動するまでの一定時間内に防犯セットを解除してください。防犯セット解除の手順は下記を参照ください。

暗証番号を使用して解除する場合

暗証番号の設定で暗証番号を「使用する」に設定されている場合、暗証番号の入力が必要です。

在宅防犯セット中に玄関のドアや窓を開けると…



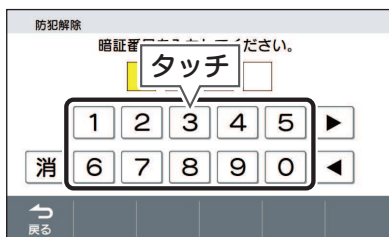
警戒中です



1



2 暗証番号を入力する



◀ ▶ 入力(黄色)位置が移動します。

消 入力した数字を消します。

3



防犯セットが解除されます。

警戒設定解除しました

警戒表示灯(黄色)が
消灯します。

お知らせ

- 暗証番号が間違っていた場合は、もう一度暗証番号を入力してください。
- 施工時の設定により、音声流れない場合があります。
- 防犯警報が作動するまでの時間を設定できません(ウェブサイトの詳細版取扱説明書を参照)。設定によりすぐに防犯警報が作動する場合があります。
- 誤って防犯警報が発報した場合は51ページを参照し、復旧してください。
- 暗証番号に関する設定は、「防犯の暗証番号を設定する」(37ページ)を参照してください。
- 室内子機では、防犯セットの解除はできません。

防犯をセットする／解除する

暗証番号を使用しないで解除する場合

在宅防犯セット中に玄関のドアや窓を開けると…



警戒中です

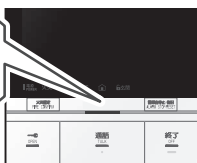


1



防犯セットが解除されます。

警戒設定解除しました



警戒表示灯(黄色)が消灯します。

お知らせ

- 施工時の設定により、音声流れない場合があります。
- 防犯警報が作動するまでの時間を設定できません。(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)設定によりすぐに防犯警報が作動する場合があります。
- 誤って防犯警報が発報した場合は51ページを参照し、復旧してください。
- 防犯セットの解除時に暗証番号の入力を必要にするように設定できます。設定は、「防犯の暗証番号を設定する」(37ページ)を参照してください。
- 室内子機では、防犯セットの解除はできません。

防犯

防犯をセットする／解除する

防犯警報を解除する

防犯警報が作動している場合、音声警報音と以下の画面が表示され、住宅情報盤・玄関子機・管理室親機・警備会社に発報します。

防犯警報の解除方法は、暗証番号で解除する方法と、画面の[復旧]にタッチするだけで解除する方法があります。

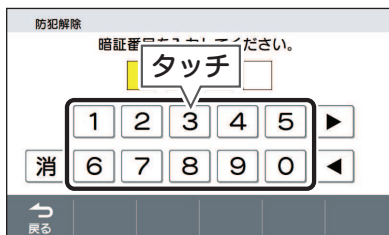


暗証番号を使用して解除する場合



2

暗証番号を入力する



◀ ▶ 入力(黄色)位置が移動します。

消 入力した数字を消します。



防犯警報が解除されます。

警戒設定解除しました

警戒表示灯(黄色)が消灯します。

お知らせ

- 防犯警報が作動しているとき、[警報音停止/復旧] ボタン (VM-RM(V) U、VM-RM(V) T の場合は [警報音停止] ボタン) を押すと警報音が停止します。
- 施工時の設定により、音声が流れない場合があります。
- 暗証番号が間違っていた場合は、もう一度暗証番号を入力してください。
- 暗証番号の設定は、「防犯の暗証番号を設定する」(37ページ)を参照してください。



防犯をセットする／解除する

暗証番号を使用しないで解除する場合

1



防犯警報が解除されます。



警戒表示灯(黄色)が消灯します。

お知らせ

- 防犯警報が作動しているとき、[警報音停止/復旧] ボタン (VM-RM(V) U、VM-RM(V) T の場合は [警報音停止] ボタン) を押すと警報音が停止します。
- 施工時の設定により、音声が流れない場合があります。



お知らせについて

本機では、管理室からのお知らせなど、さまざまな「お知らせ」を受け取ることができます。

お知らせ

- 30分以上電源が入っていない場合は、日時設定が初期設定値に戻り、[ホーム]ボタンが点滅します。もう一度、日時を設定してください。(14ページ)

お知らせを確認する

新着のお知らせがあると[ホーム]ボタンが点滅します。また、メニュー画面の[お知らせを見る]が[お知らせがあります](または[重要なお知らせ])に変わります。

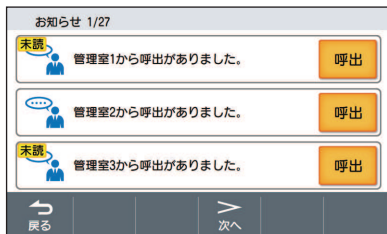
[お知らせがあります]をタッチし、お知らせ一覧画面を表示すると[ホーム]ボタンの点滅は消灯し、メニュー画面の表示も戻ります。([重要なお知らせ](55ページ)が表示されている場合は、[ホーム]ボタンの点滅は消灯せず、メニュー画面の表示も元に戻りません。)

1 メニュー画面を表示する

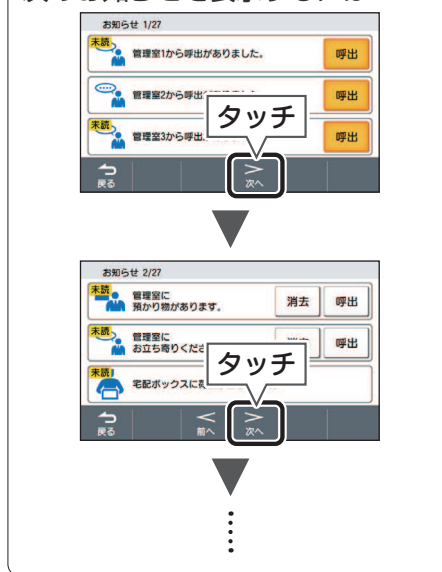
新着のお知らせがある場合、本機に近づくとセンサーが感知して自動で表示されます。(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)



3 お知らせを確認する



次のお知らせを表示するには…




お知らせ

- 人体検出センサーの設定ができます。(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 画面消灯から約10秒間は人体検出センサーでメニュー画面を表示しません。

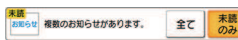

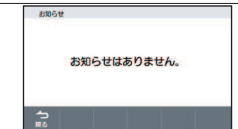
機能「お知らせ」

お知らせについて

- お知らせ(新着のお知らせがあるとメニュー画面に  と表示されます。)

種類	保存件数	参照ページ	画面例	内容
ソフトウェア更新結果 (VM(K)-RMVU、 VMK-RMVU-H、 VM(K)-RMVT、 VMK-RMVT-Hのみ)	—	—		ソフトウェアの更新結果を表示します。ソフトウェアの更新に成功した場合は、[確認]をタッチすると、お知らせから消去されます。ソフトウェアの更新に失敗した場合は、[確認]をタッチすると、アップデートを確認する画面を表示します。
管理室からの呼出履歴	1件	—		管理室から連絡があった場合に 표시됩니다。[呼出]をタッチすると、管理室を呼び出します。
宅配着荷通知	1件	—		宅配ボックスに荷物が入っています。荷物を取り出すとお知らせから消去されます。到着場所が表示されたり、荷物によっては、イラストが異なる場合があります。
荷物預け入れ通知	1件	—		宅配ボックスに荷物を預けています。
荷物回収通知	1件	—		宅配ボックスから荷物が回収された場合に 표시됩니다。[確認]をタッチすると、お知らせから消去されます。
EV(電気自動車) ・充電中 ・充電完了	—	—		EV充電スタンドの空き状況の確認と、充電状況を確認できます。
預かり物通知	1件	—		管理室に預かりものがある場合に 표시됩니다。[呼出]をタッチすると、管理室を呼び出します。[消去]をタッチすると預かり物情報を消去します。[呼出]・[消去]ボタンは、施工時の設定により表示されません。
お立ち寄り通知	1件	—		管理室から立ち寄りの連絡があった場合に 표시됩니다。[呼出]をタッチすると、管理室を呼び出します。[消去]をタッチするとお立ち寄り情報を消去します。[呼出]・[消去]ボタンは、施工時の設定により表示されません。
管理室からのお知らせ (録音)	放送録音と 合わせて3件	WEBサイトの 詳細版取扱 説明書を参照		管理室からのお知らせ録音がある場合に 표시됩니다。[再生]をタッチすると、お知らせ録音を確認できます。
管理室からのお知らせ (画像)	51件 (グループ・フロア 一斉：20件、 個別：31件)	WEBサイトの 詳細版取扱 説明書を参照		管理室からのお知らせ録画がある場合に 표시됩니다。[詳細]をタッチすると、お知らせ録画を確認できます。
管理室からのお知らせ (アンケート)		WEBサイトの 詳細版取扱 説明書を参照		管理室からのアンケートがある場合に表示されます。[詳細]をタッチすると、アンケートを確認できます。
放送録音	管理室から のお知らせ (音声)と合 わせて3件	WEBサイトの 詳細版取扱 説明書を参照		管理室からの放送録音がある場合に表示されます。[再生]をタッチすると、放送録音を確認できます。

お知らせについて

種類	保存件数	参照ページ	画面例	内容
複数のお知らせ	—	—		「管理室からのお知らせ(録音・画像・アンケート)」と「放送録音」が2種類以上ある場合に表示されます。[全て]をタッチすると、すべてのお知らせを表示します。[未読のみ]にタッチすると、未読のお知らせのみを表示します。
情報通知	33件	—		情報サービスから通知がある場合に表示されます。[確認]にタッチすると、情報通知の内容を確認できます。
お知らせなし	—	—		お知らせがありません。 [戻る]にタッチするとメニュー画面に戻ります。

● 重要なお知らせ(新着のお知らせがあるとメニュー画面に と表示されます。)

種類	保存件数	参照ページ	画面例	内容
発報中の警報	—	WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照		復旧されていない警報があります。 [確認]にタッチして「警報の種類と対処」を参照し、警報の原因を解決して復旧してください。お知らせ画面から復旧・確認操作が可能な警報は[復旧]または[確認]が表示されます。
日時合わせ	—	14		日時が未設定時に表示されます。[設定]にタッチして日時を合わせてください。
システム未接続	—	—		管理室親機にて居室の解除をした場合に表示されます。 管理室に確認してください。
新しいアップデート (VM(K)-RMVU、 VMK-RMVU-H、 VM(K)-RMVT、 VMK-RMVT-Hのみ)	—	—		新しいアップデートの情報がある場合に表示されます。[確認]をタッチすると、ダウンロードを開始します。
アプリ登録状況通知 (VM(K)-RMVU、 VMK-RMVU-H、 VM(K)-RMVT、 VMK-RMVT-Hのみ)	1件	—		インターホンアプリの登録状況を確認できます。[確認]をタッチすると、登録されているユーザー名を表示します。[消去]をタッチして、登録を消去できます。施工時の設定により、定期的に通知されます。

お知らせ

- 重要なお知らせがある場合は、他に新着のお知らせがあってもメニュー画面に[重要なお知らせ]と表示されます。

機能
「お知らせ」

来客録画・録音を確認する

お知らせ

- 30分以上電源が入っていない場合は、日時設定が初期設定値に戻り、[ホーム]ボタンが点滅します。もう一度、日時を設定してください。(14ページ)

新着の来客録画・録音があると[ホーム]ボタンが点滅します。また、メニュー画面の[来客を確認する]が[来客がありました]に変わります。

[来客がありました]をタッチし、未再生がなくなると、元に戻ります。

1 メニュー画面を表示する

新着のお知らせがある場合、本機に近づくとセンサーが感知して自動で表示されます。(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)

2



3 来客録画録音を確認する



一覧表示とカレンダー表示を切り替えて確認できます。



お知らせ

- 人体検出センサーの設定ができます。(VM(K)-RMVU、VMK-RMVU-H、VM(K)-RMVT、VMK-RMVT-Hのみ)
(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)
- 画面消灯から約10秒間は人体検出センサーでメニュー画面を表示しません。

機能「お知らせ」

警報の種類と対処

画面表示と音声	状態	対処方法
<p>火災感知器作動(VMK-RM(V)U(-H)、VMK-RM(V)T(-H)のみ)</p>  <p>フィンフォンフィンフォンフィンフォン 「火災感知器が作動しました。確認してください」</p>	<p>住戸内の火災感知器が火災発生を感知した。</p>	<p>火災を確認したら、[火災確定]ボタンを押して他の住戸に知らせる。 誤報の場合は、音声警報音が鳴ってから[警報音停止/復旧]ボタンを押す。 ※[火災確定]ボタンは、火災感知器作動時のみ有効です。</p>
<p>火災警報</p>  <p>フィンフォンフィンフォンフィンフォン 「火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認して避難してください」 ヒュイン…</p>	<p>住戸内で火災が発生しています。</p>	<p>警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p>
<p>近隣火災警報(VMK-RM(V)U(-H)、VMK-RM(V)T(-H)のみ)</p>  <p>フィンフォンフィンフォンフィンフォン 「火事です。火事です。この近所で※火災が発生しました。安全を確認して避難してください」 ヒュイン… ※VMK-RM(V)U-H、VMK-RM(V)T-Hの場合は、「この近所で」の部分が出火場所になります。</p>	<p>マンション内の別住戸で火災が発生した。</p>	<p>警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタンを押す。</p>
<p>火災障害警報</p>  <p>ピー</p>	<p>火災感知器やスプリンクラー設備の配線が断線した。</p>	<p>警報を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p>



警報の種類と対処

画面表示と音声	状態	対処方法
<p>ガス警報</p>  <p>ガス</p> <p>ビッピッピッピッ 「ガス漏れです」</p>	<p>住戸内のガス・CO警報器がガス漏れを検知した。</p>	<p>警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p>
<p>換気警報</p>  <p>換気してください</p> <p>ピポピポ 「窓を開けて換気をしてください」</p>	<p>住戸内のガス・CO警報器が一酸化炭素を検知した。</p>	<p>警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p>
<p>ガス障害警報</p>  <p>ガス警報器に異常発生。 配線または警報器を確認してください</p> <p>ビー</p>	<p>ガス・CO警報機の断線、取りはずしなどで障害が発生した。</p>	<p>警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p>
<p>ガス設定警報</p>  <p>ガス設定 確認</p> <p>ビー 「設定を確認してください」</p>	<p>ガス・CO警報器が「未設置」設定のときに、ガス・CO警報器が接続されていることを検知した。</p>	<p>警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p>
<p>漏水検知</p>  <p>漏水</p> <p>ピコッピコッピコッ 「水漏れです」</p>	<p>漏水センサーが水漏れを検知した。</p>	<p>警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p>

警報の種類と対処

画面表示と音声	状態	対処方法
<p>過電流通報(電力レベル表示ありの場合)</p>  <p>プッププップ 「電気を使いすぎています」</p>	電気の使い過ぎを検知した。	通報音を止めるには、使用電力量の大きい電気製品の使用を一時的に止める。
<p>過電流通報(電力レベル表示なしの場合)</p>  <p>プッププップ 「電気を使いすぎています」</p>	電気の使い過ぎを検知した。	通報音を止めるには、使用電力量の大きい電気製品の使用を一時的に止める。
<p>緊急地震速報(予報)</p>  <p>「〇〇秒後 震度〇！」など</p>	緊急地震速報を受信した。	すみやかに安全を確保してください。
<p>防犯異常</p>  <p>ピーポーピーポーピーポー 「防犯異常発生」</p>	住戸内のガラスセンサーなどが異常を検知した。	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)T)の場合は[警報音停止]ボタンを押す。 ②復旧するには、[確認]をタッチする。</p>
<p>防犯警報</p>  <p>ピーポーピーポーピーポー 「防犯異常発生」</p>	住戸内の防犯センサーなどが異常を検知した。	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)T)の場合は[警報音停止]ボタンを押す。 ②復旧するには、[復旧]をタッチする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 暗証番号を使用する場合は、暗証番号を入力してください。

警報の種類と対処

画面表示と音声	状態	対処方法
<p>トイレコール</p>  <p>ポッポッポッ 「トイレにきてください」</p>	<p>トイレコールボタンが押された。</p>	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。 ②復旧するには、[復旧]にタッチする。</p>
<p>バスコール</p>  <p>ポーポーポー 「お風呂にきてください」</p>	<p>バスコールボタンが押された。</p>	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。 ②復旧するには、[復旧]にタッチする。</p>
<p>部屋コール</p>  <p>ブーブー 「部屋にきてください」</p>	<p>部屋コールボタンが押された。</p>	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。 ②復旧するには、[復旧]にタッチするか部屋コールボタンを正常な状態にする。</p>
<p>緊急コール</p>  <p>ブーブー 「緊急事態発生」</p>	<p>緊急コールボタンが押された。</p>	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。 ②復旧するには、原因を解決する。</p>
<p>ワイヤレスコール</p>  <p>ブーブー 「来てください」</p>	<p>ワイヤレスコールボタンが押された。</p>	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。 ②復旧するには、原因を解決する。</p> <ul style="list-style-type: none"> システムによっては、[復旧]または[確認]にタッチして正常な状態にします。

警報の種類と対処

画面表示と音声	状態	対処方法
<p>コール</p>  <p>ブルブルブル…</p>	<p>コールボタンが押された。</p>	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p> <p>②復旧するには、[復旧]にタッチする。</p> <ul style="list-style-type: none"> システムによっては[確認]にタッチするかコールボタンを正常な状態にします。
<p>外部機器の電池切れ</p>  <p>外部機器の電池切れです。</p> <p>ピピピピピピッ…</p>	<p>発信器(市販品)の電池が切れた、または電池切れが近くなった。</p>	<p>①復旧するには、[確認]をタッチする。</p> <p>②発信器(市販品)の電池を交換する。</p>
<p>非常警報</p>  <p>ウーウーウー 「緊急事態発生」</p>	<p>住宅情報盤の[非常]ボタンが押された。または発信器のボタンが押された。</p>	<p>①警報音を止めるには、[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押す。</p> <p>②復旧するには、[復旧]をタッチする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外設非常ボタン(オプション)が押された場合の復旧方法は、WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照してください。

- 対処のしかたについては、WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照してください。



セキュリティ機能の点検と交換

火災警報機能の点検について

- この製品が共同住宅用自動火災報知設備、または住戸用自動火災報知設備として設置されている場合、火災警報機能については法律で定める6ヶ月に1回の定期点検が必要です。点検は専門の消防設備士の資格を有する人が行いますのでご承知おきください。

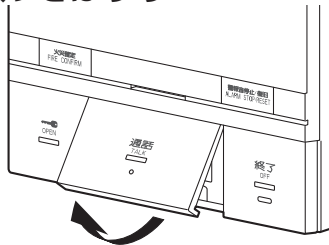
ガス警報器について

- 入居時にガス警報器が設置されていない場合があります。設置が必要な場合は、地域のガス供給会社にご相談してください。なお、設置後、ガスセットスイッチを「設置」に設定する必要があります。
- ガス警報器は、その機能を維持する期間(有効期限)が定められております。期限を過ぎますと正常に動作しない恐れがありますので、ガス警報器の説明書・保証書の記載事項をご確認のうえ、期限が来る前に必ず交換してください。
- ガス警報器の保証書に記載の保証規定・期限が適用されます。保証書は記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。
- ガス・CO警報器は、有電圧3段階出力付(平常時DC6V、ガス漏れ検知時DC12V、不完全燃焼検知時DC18V、線路故障時0V)のものに限ります。
- ガス警報器を新規に取り付ける、または取り外す場合は、設定を変更する必要があります。必ず管理会社・管理室・工事店へ連絡してください。

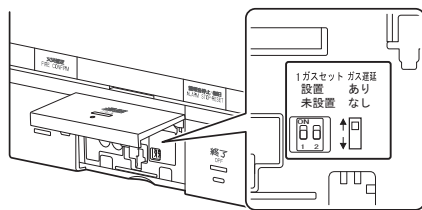
ガス警報器の交換のしかた

- 取り付けられた業者の方またはガス供給会社に依頼して行ってください。

1 ツメ穴に指をひっかけてパネルをはずす



2 ガスセットスイッチを下側(未設置)にする



お知らせ

- このとき住宅情報盤では「設定を確認してください」(室内子機によって異なる場合があります)と鳴りますが、異常ではありません。[警報音停止/復旧]ボタン(VM-RM(V)U、VM-RM(V)Tの場合は[警報音停止]ボタン)を押すと音が止まります。

3 ガス警報器を取り外し、新しいガス警報器と交換する

4 交換後、ガスセットスイッチを上側(設置)にする

5 パネルを戻す

お知らせ

- ガスセットスイッチを下側にしたときやガス警報器交換時、ガス警報器の設定警報(58ページ)が鳴りますが、交換が終われば鳴り止みます。

お手入れ／故障かな？と思ったら

お手入れするには

- 外観の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。
- 液晶ディスプレイの拭き掃除をするときは眼鏡拭きなどの乾いたやわらかい布を使ってください。
- 液晶ディスプレイの拭き掃除をするときは、設定の「画面のお手入れ」より行ってください。

⚠ 注意

- ベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。

引越しなどで、録画や録音データを消したいときなどは

録画・録音データなどを一括で消去したいときは、「初期化する」(WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照)を参照してください。

⚠ 注意

- [設定する]項目のすべての設定が初期化され、初期設定値へ戻ります。
- お知らせ(音声・画像)、放送録音、保護を含む録画・録音、情報サービスからの情報通知がすべて消去されます。

故障かな？と思ったら

- 正常な呼出・通話ができないときは、管理会社へご連絡ください。

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
[ホーム]ボタンが点滅している。	未確認(新着)のお知らせがあります。	[お知らせがあります]または[重要なお知らせ]にタッチして未確認(新着)のお知らせを確認してください。	53
	日時が設定されていません。	日時を設定してください。	14
画面が真っ黒。	待受中は画面が消えます。	[ホーム]ボタンまたは画面をタッチすると、画面が表示されます。	11
画面が白っぽい、または白い縦筋や輪が表示される。	玄関子機のレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません)	直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、[みやすさ]にタッチすると症状が軽減される場合があります。	31
画面にしま模様や細かい模様が映ると異なる色が表示される。	しま模様や細かい模様を映した場合、実際の人物や背景とは輪郭が異なったり、実際にはない色を映し出すことがあります。	故障ではありません。	—
画面が白っぽかったり黒っぽかったりして見にくい。	部屋の明るさにより見づらくなる場合があります。	明るさを調節して見やすい明るさにしてください。	30
集合玄関機、または玄関子機から呼び出しても呼出音が鳴らない。	住宅情報盤(本機)の電源スイッチが“OFF”になっていませんか？	住宅情報盤(本機)の電源スイッチを“ON”にしてください。	8
	呼出・通知音量が“0”または“消音”になっていませんか？	呼出・通知音量を調節してください。	WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照

お手入れ／故障かな？と思ったら

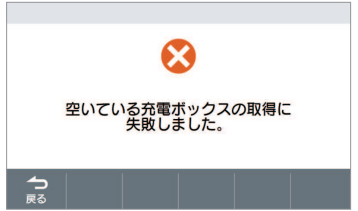
故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？	ページ
集合玄関機、または玄関子機からの呼出音・受話音が聞こえにくい。	住宅情報盤(本機)の周囲音により聞こえにくい場合があります。	呼出・通知音量、受話音量を聞きやすい音量にしてください。	WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照
[通話] ボタンを押しても話ができない。	受話音量が小さくなっていませんか？	受話音量を調節してください。	31
接続機器が反応しているのに、住宅情報盤(本機)に警報が出ない。(警報音が鳴らない)	配線に異常がある可能性があります。	工事店または管理会社にお問い合わせください。	—
	住宅情報盤(本機)の電源スイッチが"OFF"になっていませんか？	住宅情報盤(本機)の電源スイッチを"ON"にしてください。	8
「これ以上保護できません」と表示される。	保護されている来客録画・録音がいっぱい(10件)になっています。	別の来客録画・録音の保護を解除してから、保護設定をしてください。	WEBサイトの詳細版取扱説明書を参照
再生画像がブレる。	被写体の動きが激しいと再生時にブレることがあります。	故障ではありません。	—
機器表示と設置設備が作動したときの警報の種類が異なる。	施工時の設定に誤りがある可能性があります。	工事店または管理会社にお問い合わせください。	—
通話が途切れる。 片方向通話になる。 通話に雑音が入る。	住宅情報盤(本機)・室内子機・管理室親機・集合玄関機・玄関子機のまわりで大きな音が出ていませんか？	まわりの音が大きく騒がしいとき、音声途切れることがあります。故障ではありません。	—
自動録画がされない。	[カメラ切替]にタッチしてエントランスカメラの画像に切り替えていませんか？	エントランスカメラの画像に切り替えた場合、自動録画は終了しますが故障ではありません。	—
「コンテンツの表示に失敗しました」と表示される。	ルーターは起動していますか？	ルーターの電源を確認してください。	—
	ルーターと住宅情報盤が接続されていませんか？	ルーターと住宅情報盤を接続してください。	—

操作・設定などでお困りの場合は、弊社ホームページ(<https://www.aiphone.co.jp/>)をご覧ください。または、弊社お客様相談センターへご連絡ください。

エラー画面について

- 下記のようなエラー画面が表示されましたら、エラー画面一覧表をご確認ください。

エラー画面一覧表

エラー画面	内容	対処方法
	制御装置または充電ボックスの電源が入っていない可能性があります。	しばらく待ってから再度やり直してください。 しばらく待っても出来ない場合は管理室・管理会社へご連絡ください。

警告

- 機器本体を取り外さないでください。

仕様

仕様	
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	VM(K)-RMVU、VM(K)-RMVT：待受時 6.0W 最大 17.0W VM(K)-RMU、VM(K)-RMT：待受時 4.5W 最大 14.5W VMK-RMU-H、VMK-RMT-H：待受時 5.3W 最大 15.5W VMK-RMVU-H、VMK-RMVT-H：待受時 6.8W 最大 18W
通話方式	同時通話方式
使用周囲温度	0～40℃
液晶ディスプレイ	7型TFT液晶ディスプレイ
材質	難燃性樹脂
寸法	VM(K)-RM(V)U、VMK-RM(V)U-H： H：240mm W：180mm D：14.8mm(露出部) VM(K)-RM(V)T、VMK-RM(V)T-H： H：260mm W：180mm D：33.8mm
色調	ホワイト
停電補償時間	約30分以内(日時の記憶)
質量	VMK-RM(V)U(-H)：約890g VM-RM(V)U：約880g VMK-RM(V)T(-H)：約1.0kg VM-RMVT：約950g VM-RMT：約940g

ソフトウェアに関するお知らせ

- 本製品にはOSS(オープンソースソフトウェア)を使用しています。OSSに関する情報は“<https://www.aiphone.co.jp/data/software/source/gpl/download/vmx/>”をご確認ください。また、ソースコードを入手することができます。

MEMO

MEMO

アフターサービスについて (修理を依頼される時)

修理・お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは当社修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。

- 製品保証書のお買い上げ日、店名・捺印をお確かめいただき、よくお読みのと保管してください。
 - ・保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。
 - ・保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。
- 使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。
- 修理の際、設定内容や録画画像など製品に記録された情報が消去され、元に戻らない場合があります。あらかじめご了承ください。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の最低保有期間は、製造終了後7年です。

製品保証書

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、無料修理規定の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

■保証対象機種名：VMK-RMVU(-H)、VM-RMVU、
VMK-RMVT(-H)、VM-RMVT、VMK-RMU(-H)、
VM-RMU、VMK-RMT(-H)、VM-RMT

■保証期間：お買い上げ日より2年間

■お買い上げ日： 年 月 日

販売店	印
-----	---

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

 **アイホン株式会社**



〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた施工・使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。
 - ②この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し、本保証書をご提示ください。
- 保証対象は、その構成機器を含んだシステムを保証対象機種とさせていただきますが、オプション・追加機器につきましては、各々の機器の保証規定に準じます。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- ご購入品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料にさせていただきます。
 - ①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - ②お買い上げ後の取付場所の移転、輸送、落下などによる故障および損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷その他天変地異、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 - ④虫や小動物などによる故障および損傷
 - ⑤電池、電球など、消耗品の交換
 - ⑥取付上の不注意、過失による故障および損傷
 - ⑦他社製機器や建築躯体の変形など本体以外に起因する故障および損傷
 - ⑧経年変化または使用に伴う磨耗、さび、変質、変色そのほか類似の事由による場合
 - ⑨傷などの外観の不具合で、お買い上げ時に申し出の無かった場合
 - ⑩適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷
 - ⑪第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する故障および損傷
 - ⑫本保証書のご提示が無い場合
 - ⑬本保証書にお買い上げ日、販売店名の記入や販売店名印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - ⑭離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
 - ⑮商品に異常が認められない場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - ・保証の範囲は、取扱説明書に記載されている標準仕様の範囲の限りとなります。
 - ・お客様または納入業者様が他社製品との連動等により追加された機能につきましては保証対象外となります。また、当社製品と連動しなかったことによる損害につきましても、保証の対象外となりますので、ご了承ください。
 - ・この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センター、お客様相談センターにお問い合わせください。
 - ・ This warranty is valid only in Japan.

※修理受付センター・お客様相談センターにおける個人情報のお取り扱いについて

- ・アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスのご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示・提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。
- ・お客様が修理受付センター・お客様相談センターにお電話でご連絡いただいた場合には、お客様の申し出を正確に把握し、聞き漏らすことのないように、通話内容を記録(録音など)させていただきます。

■本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社お客様相談センターまでご連絡ください。
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 高い信頼性が要求される用途に使用するときには、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、®、©などのマークは記載していません。

お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】

■修理のご依頼は「修理受付センター」へ

フリーダイヤル ☎ **0120-037-704** ●年中無休(365日)受付

■お取り扱いなどのご相談は「お客様相談センター」へ

フリーダイヤル ☎ **0120-141-092** ●土・日曜、祝日、およびお盆、年末・年始、

(ご注意：携帯電話からのご相談はできません。) コールデンウィークを除く。

携帯電話からは0565-43-1390へおかけください。

アイホン株式会社

〒460-0004 名古屋市中区新栄町一丁目1番

明治安田生命名古屋ビル10階

ホームページ <https://www.aiphone.co.jp/>

2022年7月発行 FK2780 830039 © P0722 BA 64041